京城日報

十五日夕刊

本紙定價 一部金二錢五厘 一ヶ月金五十五錢 前金三ヶ月分二圓六ヶ月分四圓 郵稅代用二割增
廣告料 ▲五號活字十六字詰一行金八拾錢 ▲二號活字八字詰壹行金壹圓 ▲三號活字同上 ▲四號活字十字詰壹行金參圓 ▲六號活字廿一字詰金七拾錢
發行兼編輯人 奧田直毅 印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社
電話番號 編輯用 營業用 振替口座京城二六〇〇番

◎獨艇出現は浮說か

諾軍當局の否認するにも係らず桑港電報は頻りに太平洋に獨逸潜航艇の出現を報じつゝあり多分桑港に於ける桜星連の發捏より出でたる浮說ならん（東京電報）

◎兩黨候補形勢

政友會の六十一候補總數は百九十三名なるを以て打切りとなす可し而して確實なる調査に依れば結局百五十名乃至百六十名の當選を見る可く憲政會は二百八名の公認候補者を發表せり之を以て打ち切りとす可し（東京電報）

◎支那關稅引揚反對

支那の關稅引揚に反對する爲め關西同盟會組織せられ關西に於ける支那貿易關係者五十團體の代表者は十四日大阪に會合決議案を可決したる後懇親會を開き其より更に演說會を開き大々的示威運動を開始するに至れり（大阪特電）

◎問題の祝賀會

大阪市にては市電三期線竣成祝賀として大宴會を開催するに決したるに辯護士連五十餘名は其の中止反對運動を始め檄文を配布し且つ中止せざれば告發すべしと敦圉き居れり、時節柄右大宴會開催の裏面には何等かの目的伏在せるもの丶如し（大阪特電）

◎勝田藏相歸東

滯阪中なりし勝田藏相は今朝出發、名古屋經由にて歸東の途に就けり（大阪特電）

◎東清鐵道刷新

東清鐵道の貨物及び旅客輸送上に種々の弊習ある事は萬人周知の事實なるが露國革命と與に哈爾賓執行部の獨立するや該部は東清鐵道會社を督勵して之れが刷新を圖り已に哈爾賓驛長を更迭せしめたるが更に弊害の最も甚だしき長春に調査所を設立して專ら該地の運賃及び實票の整頓を圖る可しと（哈爾賓）

◎支那參戰前途

目下協商加入問題に對して强硬なる反對を試みる者は各省督軍と商會とにて商會側に對しては支那政府は已に文羣氏を上海に派遣して之れを說得せしめつゝありて政府は彼等の意見を緩和する事は左して難事に非らずと思惟せるも唯だ各省督軍の多くは中央政府の外交政策に對して懐疑の態度頑硬なるを以て彼等に對して一々說破を試む可く其交互來京を命じ現在已に在京せるは倪安徽、陸廣東等にて引續き入京すべきは江西、山東、湖南、湖北、浙江、河南、山西、吉林、黑龍、福建の各督軍なるが舉國一致を以てするに非ざれば何事をも斷行し能はざる支那の如き國情に於ては此等各督軍が皆政府の外交政策に參同し又各商會が異議なき後に於て加入問題は初めて斷定せらるゝ事なる可し（北京）

◎日支雜居方針

一昨年日支新約締結後未だ滿洲に於ける日支雜居に關する條例訂約せられず支那政府は昨年來之れに就き商議を進めつゝありしが最近準備事項の要點として左の如く其大體の方針を定めたり

▲該雜居區內に於ては總めて人民の私產及び營業を維持保護して以て外力の侵入する防ぐ事▲日本人は該雜居區域內の稅民區域視するを以て速に戶籍法を規定して以て人心を安んずる事▲別に納稅法を定め其率は日本人と平等ならしむる事▲警察裁判制度を整頓して以て主權の保護に勉むる事

以上は張奉天督軍に打電され張督軍は此の方針に由りて其對雜居政策を進むる事とせり（奉天）

◎鄭家屯撤兵完了

鄭家屯に於ける我撤兵は已報の如く十三日迄に其準備を終はり同日同地を發して四平街に向へり同時に支那側よりは鄭家屯に騎兵一團八面城に馬隊一營三江口に馬隊一隊を駐屯せしむる事とせり（奉天）

◎吉林東陲金鑛

吉林省の東陲地方は古來產金を以て名あるも其調査未だ到らざるが近頃同省鑛學家趙、鈕二氏は昨年該地方を踏査の結果左の金鑛十二箇所を有望の者と鑑定し此內より最良の鑛區を選びて採掘せん事を省公署に稟請したり

▲小紅河 砂金、鑛區幅約二千支里、長約一百五十支里（以下里數は皆支里）▲牛拉紅河 砂金、鑛區幅約十五里、長約八十里▲杜家店 五色金塊、鑛區幅七十里、長約三百里▲白石砬 赤金塊、鑛區幅約三十里乃至三十里、長約一百五十里▲蔡馬店 赤黑二色金塊、鑛區幅約四十里、長約六十里▲凉水河子 砂金、鑛區幅約四十里、長約一百里▲樺水河子 砂金、鑛區幅約四十里、長約一百二十里▲大石頭河 砂金、鑛區幅三十五里、長一百里▲小石頭河 砂金、鑛區幅十里、長一百八十里▲前砂石戶 砂金、鑛區幅約三十里、長約八十里▲接砂石戶 砂金、鑛區幅約二十里、長約二百里▲團頭河子 砂金、鑛區幅十里、長約一百里

◎出淵書記官來奉

北京公使館一等書記官出淵勝次氏は十二日夜大連より來奉瀋陽館に一泊十五日午前八時十分安奉線にて朝鮮經由東上の豫定なり（奉天）

◎總督退壤出發

四月十日來着平壤及び鎮南浦を視察したる長谷川總督は既電の如く十三日午前八時四十分平壤驛發臨時特別列車にて宇佐美內務部長官、古海警務總長帶同其他の隨員と共に沙里院に向け出發したるが驛プラットホームには出迎への時と同じく官民軍隊學校生徒新聞記者等無慮二千餘名の見送りあり列車の徐々として進行を始むるや室外に立てる總督は之等見送者に對し一々叮重なる舉手の答禮をなしたり（平壤）

◎總督一行歸還

西鮮地方巡察中なりし長谷川總督一行は無事豫定の視察を了へ十五日沙里院より特別列車に搭乘し同日午後六時四十五分南大門驛着汽車にて歸還す

◎朝鮮郵貯近狀

最近調査朝鮮郵便貯金の現況は預入人員一百零六萬六千六百人金額九百七十五萬三千圓にして二月以來千萬圓臺を切れ尙ほ恢復せざるが其の內地人別は左の如し

▲內地人 人員二十四萬七千二百七十六人、金額七百八十一萬九千百〇八圓
▲朝鮮人 人員八十一萬九千三百七十二人、金額百九十三萬三千三百七十八圓

但四月末に至れば利子の附加等により一千萬圓臺に達すべし

◎郵便貯金決算

郵便貯金管理局に於ては去る三月三十一日を以て本年度の郵便貯金を締切り目下精算中にして遲くも來月十日頃までは右決算濟となる筈なるが本年度は未曾有の成績にして一月十日を以て既に一千萬圓に到達し其れより漸次激增し最高額一千二十萬圓に到達したる次第なるが三月の決算期に於て納稅貯金及び出納官吏前渡金等の拂戾の結果約五十萬圓の減少を見、一時九百七十萬圓に引き戾したるも、年度末元結利子三十萬圓の增加を見る筈なれば結局決算期に於ける郵便貯金合計は一千萬圓に達す可しとの事なり

◎前田上院議員入京

十四日前入港の連絡船壹岐丸にて釜山に上陸せる貴族院議員前田正名翁は本年七十二歲の高齡にて疲勞甚だしき爲め上陸と同時に親戚なる同地福野氏方に入り休養する處ありしが同日午後十一時發の列車に搭乘十五日朝南大門驛着入京せり尙ほ翁は哈爾賓を經て西比利亞に赴くべしと

◎東鄉中將入京延期

鎮海要港部司令官東鄉中將は十六日入京の豫定なりしも十九日に延期せりと

◎黑田長禮氏歡迎會

十四日夜入京したる黑田侯令嗣長禮氏に對し京城筑前人會にては十六日午後六時半朝鮮ホテルに於て歡迎會を催す由參加希望者は十六日午前十時までに本町一丁目森居助氏宛申込まるべく會費四圓なりと

◎鮮銀滿洲成績

朝鮮銀行三月末調査に係る二月分滿洲主要地に於ける營業成績左の如しと

▼大連 本月上旬に於ける金融狀況は前月に引續き支那商の舊正月休業中にて閑散なりしが次第に特產物の輸出舊態に復するに從ひ金融活氣を呈し月末特に繁忙を見たり特產物市場は銀高船腹不足內地米價安米獨國交斷絕等の弱材料に制せられ當月中は沈靜の內に經過したり卽ち現物市場に付て見るに一般に下旬にて月末相場に付前月と比較するに大豆は二十錢安にて三圓十錢五厘豆油は一圓の崩落にて十三圓豆粕は八錢五厘安にて五十六錢也又先物も同じく下落し大豆三限は二十九錢安の三圓十四錢豆粕當限は七錢五厘安の九十八錢豆油は九十八錢五厘安の十三圓一錢五厘と低落せり

▼奉天 上半箇月間は舊正月に相當したる事とて地方よりの入市者及び運穀共に少なかりしと下半箇月は當省城に於ける官銀號頭目逃亡の非軋轢甚しく城內は何時兵火を見舞はるゝやも計り難き形勢にして人心兢兢たりしより諸市況何れも不振の儘越月したり尤も輸入品の大宗たる綿糸布は高値なるに拘らず銀塊相場高に伴れ解氷前の需要多く入荷賣れ行きも相當大口の取引を見たり輸出側には金安銀高の大勢に押され特產物の如き全然手出しを試むるものなく正月後も引續き稍氣崩なりしが相場は月末に至り支獨國交斷絕英國禁輸令等の惡材料により下落するに至り開原四平街鐵嶺等奧地糧棧の破綻頻々として傳へられ市況一層の不況に陷れり

▼四平街 舊年末に至り特產物相場は稍好調を呈し來り舊正月明けの本月は多少市況も活氣を呈す可く氣構なりしが上旬四五日間大連氣配に煽られて大豆の崩落を見たるのみにて七日頃よりヂリ下となり中旬に入るや殆んど暴落模樣となり二月卽ち本月二十二日に至り大豆先物約百車內外の受渡しに當りて買方は遂に之が決濟に窮したる結果解合となり市況は之が爲め大打擊を蒙りたり就中舊正月明けの取引に手持品を手放さんと氣構へる特產物商は相場漸次下押一方なるに搗て加へて上記の解合となりし結果人氣は彌が上に萎縮し來り遂に特產物商中二三の閉店者を見るに至りし爲め何れも警戒怠りなかりしも月末に至り特產業者の窮狀目も當てられず

◎租稅驛屯賭徵收

大正六年三月三十一日現在に於ける京畿道管內租稅及び驛屯賭徵收狀況を聞くに左の如し

▲地稅 調定濟額七十五萬九十八圓に對して七十四萬六千零十九圓の收入あり此收入步合九分九厘四毛
▲市街地稅 二十一萬四千零百六十四圓の調定濟額に對し二十一萬一千六百九十五圓の收入あり此收入步合九分八厘七毛
▲戶稅 調定濟額七萬三千四百五十五圓に對して七萬三千四百八圓の收入あり此收入步合九分九厘九毛なり
▲家屋稅 八萬二千六百七十五圓の調定濟額に對して八萬一千六百八十五圓の收入あり此收入步合卽ち九分八厘七毛
▲酒稅 調定濟額九萬七千三百四十八圓に對して九萬六千六百[illegible]八圓の收入あり此收入步合九分九厘二毛
▲煙草稅 調定濟額四十九萬三千四百二十三圓に對して四十八萬三千百六十二圓の收入あり此收入步合九分九厘九毛
▲鑛稅 調定濟額四十五萬百八十五圓に對して四萬一千四百四十一圓の收入あり此收入步合九分一厘七毛
▲雜稅 五千三百廿二圓の調定濟額に對して五千零八十一圓の收入あり此收入步合卽ち九分五厘四毛
▲所得稅 調定濟額七萬七千四百五十八圓に對して三萬二千零二十一圓の收入あり此收入步合四分一厘三毛
▲租稅計 調定濟額百八十二萬九千四百二十五圓に對して百七十七萬一千百六十圓の收入あり此收入步合九分八厘八毛にして此他驛屯賭收入調定濟額十八萬七千三百卅五圓に對して十八萬五千三百十五圓の收入あり此收入步合九分八厘七毛なりと

◎京畿米穀乾燥狀況

大正五年中に於ける京畿管內に於ける米穀類乾燥狀況調査に依れば擴乾及び乾燥六割四分稻架乾一分大束乾三割五分及び籾乾貫付は三割七分なりと

◎京畿地稅增減狀況

大正五年度末調査に依る京畿道地稅增減狀況を聞くに課稅地成分割地目變更、誤謬訂正其他の理由に依り田、畓、垈、池沼其他雜種社寺地等合計千二百九十四結九四稅額一萬一千五百七十五圓三十六錢增加し國有地成官用地成公用地成公共用地成荒地其他地目變更等に依り合計一千二百廿結二〇四稅額一萬零八百卅圓四十四錢を減ぜり

◎新任警務部長赴任

新たに赴任の途にある全羅南道警務部長憲兵大佐中島知也、平安北道警務部長憲兵少佐山本喜房の兩氏は十五日釜山入港の御用船第三琴平丸にて釜山上陸各任地に向ふ筈なり（釜山）

◎德富監督平壤行

德富本社監督は令息萬熊氏同伴十五日午前九時十分南大門驛發蒲洲觀察團列車に同乘して平壤へ向へり

◎大阪より

▲肥筑炭田將來 肥筑大炭田總額二十億坪の鑛區は既に有望と認められ三菱三井鈴木村中辰馬等既に全部を買占めたるが三菱鑛業調査部にては昨年來久留米市に三菱試驗事務所を設けて三潴郡に七箇所試驗中の處同郡高三潴の分は既に八百尺に達し四百尺にて三尺、炭八百尺にて六尺炭に達したり又三菱は石炭積込のため筑後川尻若津港口より其川上同郡鐘ケ口迄六千噸の汽船の自由に出入する樣浚渫する計畫ありて右出炭の曉は同地方に大變化を來すべしと

▲貿易前途如何 本年一月より三月末までの出超額九千百二十六萬圓にして昨年同期の四千三百七萬一千圓に比し二倍以上昨年上半期の八千八百三十三萬二千圓に比するも尙且つ三分强の增加なり這は一般商況の堅實に依るものなれど目先は印度支那の關稅問題の逢著せるあり豫洲の禁輸等あれば前途果して如何なるべきか

▲露國綿帶注文 日本麻糸紡績會社にては密接の關係ある露國のストロー商會（橫濱）の手を經て綳帶千五百萬本價格約二百七十萬圓脫脂綿五百噸六十萬圓を八月中に引渡す事として引受くる事に略々決せる由なるが價格と引渡方法とにて一週間內外には決定すべしと

▲穀物價格制限 獨逸に宣戰を布告するに先立ち米國政府にては穀物價格の制限を發表せり這は戰時狀態とならば穀物を中心とし一般物價の昂騰すべきを慮れるものにて小麥相場は此の影響を受けて價格の引下げを見延いて米棉相場に間接の調節策となれり十日の米棉相場は新棉一圓五十錢古棉一圓十錢の昂騰を告げしが其の後に起れる該問題は現時の米棉相場六十五圓を最高として漸次低落の步調を取るに至るべく內地現物五十五圓を米國相場に比し十圓の開きあるも追々值鞘の接近を見るに至るべく觀測さる（大阪支局）

開城

▲三月中開城經濟 三月廿二日は當地の二大節期の一たる舊二月節期に當りたるため其前後金融は非常に繁忙を呈したり且參圃耕作資金の需要あり一時は逼迫の甚しき者ありしと京城農銀本店より參業資金として金十五萬圓を投資したるより大に緩和せられたり月末に至るに及んでは各商人間の決算も一段落を告げたるため金融は緩漫なり民間の貸借にて『市邊』と稱する者は日步に三錢三厘と云ふ空前の低落を示せり今後多少の緩急はあらんも金融は一般に緩漫なるべし▲貨物の集散 多物は賣盡し夏物は早しの時季にて一般商況は不味の模樣なり▲其他狀況 降雨あまりに少なく麥作は大に憂慮せられつゝあり今日の作柄は甚だ不況なり農家は畑作の準備に忙はしく殊に產業は播種移植の準備に忙殺せられつゝあり小銀貨又々拂底し甚しく不足せり▲卒業式 當地私立學校中最も古き歷史を有し鮮人の日語普及に多大の貢獻を爲し來りたる私立開城學堂にては去十二日第十三回の卒業式を擧行したるが官民有志の參列多く盛況なりき同年度卒業生は十一名なりき

新幕

▲隊長に記念品 今回新幕憲兵分隊長高田大尉は全南憲兵分隊長として榮轉せらるゝにつき新幕の官民は四月十四日新幕小學校內に於て送別の宴會を開催せり會する者の內鮮の官民九十有餘名未だ曾て見ざる盛會なり因に瑞興邑の官民は高田大尉が約七年長新幕に在勤し公私ともに盡力したるため同地の有志は記念品を贈呈せり

鎮南浦

▲青年會發起 第一流側青年發起にて有力なる青年會を組織すべく十二日會議所樓上に於て第一回發起人會を開きたるが近日更に第二次會を開催具體的協議に入るべしと▲大運動會企畫 年中行事の一たる春季大運動會を開催すべく青年有志にて決する處あり來月六日開催の豫定にて市內六十餘名を委員に擧げ十四日夜會議所樓上にて協議會を開く筈なるが例年全市を擧げて熱中する習ひにて早くも數日前より夜間を利用しマラソン競爭の豫備練習中なるものあり青年團の熱心漸く旺ならんとす

清津

▲馬匹輸入激增 昨年中咸北對岸支那領間島琿春地方より輸入の馬匹數は一千二百三頭價格六三萬二千九百六十五圓に達し之を六年の輸入の百四十一頭價格三千五百三十五圓に比すれば約九倍の激增を算せるが右は主として咸南甲山銅鑛山物資運搬用として輸入されたるものなるが例年本年に入りても引續き多數の輸入を爲しつゝあり▲牛疫發生 三月中旬國境鍾城郡鍾城面に突發せし牛疫は忽にして古邑、南山の二面に續發的に發生以來今日迄に既に九頭を發生せしが原因系統は未だ正確ならざるも對岸間島より輸入せる物資に附著せる病菌により傳播せるものと認めらるゝも尙ほ流行地には技術官を派して嚴重防疫中なり▲羅南野砲記念祭と軍旗祭 羅南野砲兵第二十七聯隊にては本月十一日創立記念日に相當するを以て營內に於て記念祝賀會を催し種々餘興ある筈なり又た羅南步兵七十三聯隊及び騎兵第二十五聯隊にては本月十八日軍旗拜受記念日に相當するを以て兩聯隊合同にて當日練兵場に式典を擧行し且つ兩隊各別に餘興の催しある筈なり▲徵兵體格檢査 羅南步兵七十三聯隊に於て六日徵兵適齡者の體格檢査ありたるが受驗者七十三名中合格者五十一名不合格者二十二名にして甲種三十五名乙種十六名なりき▲警務部長出發 鏡城憲兵隊長より晉州憲兵隊長に榮轉の水間中佐は十一日鏡城出發來淸十三日出帆の宮島丸にて新任地に向け赴任の筈なり▲檢事轉任 好檢事の名高かりし淸津支廳檢事淸水源氏は滿州支廳に轉任となり十日安平丸にて出發赴任せるが地方官民は記念として金盃一個を贈れり併任檢事士谷榮太郎氏は十七日着任の筈なり▲浦鹽生鮮解禁 浦鹽鱈は本年浦鹽より輸出禁止されありしも本月に入りて解禁となり九日淸津入港平壤丸は元山行鱈二百個を積載せり尤も解禁となりしは生鱈のみなるも鹽鱈も解禁を見るに至らん

群山

▲桑苗植樹 沃溝郡廳にては上陸當局の獎勵に基き本月二日より郡下各面に桑苗十二萬一千二百本を分配し其の植樹方を朴郡守以下廳員總出の姿にて督勵しつゝありしが十二日迄に全部の植付を了し十五日より植樹實況を調査する豫定にて苗木配本數割合は一戶五十本宛にして外に一戶六百本を配付せし大地主は一面に約二三戶宛ありしと因に桑苗植樹の完了と共に棉種子一萬九千五百斤の無料配付を爲し桑苗植樹の獎勵と共に郡下一般に棉作の督勵に努め本年は郡下に約百三十町步を試作せしむる豫定なりと▲店員慰藉運動會 例年群山開港記念日たる五月一日を卜し群山實業倶樂部主催となり店員慰藉の目的を以て大々的運動競技開催されたるが本年も開港記念日を卜し盛大なる店員慰藉運動會を開催する由にて各種奇拔の運動競技の內市街競週マラソン競走は最も興味あるものとして選手は毎夜

人事消息

▲岡野敬次郎氏（法學博士） 十五日朝內地へ
▲菊池武治氏（光州地方法院判事） 同日上京
▲吉村鐵輔氏（鐵道局參事補） 十四日夜釜山着連絡船さくら丸にて來鮮同夜發列車にて入京
▲內村安太郎氏（陸軍二等軍醫正） 十四日朝釜山上陸直ちに平壤へ
▲飯塚太郎氏（海軍大技士） 同上馬山へ
▲小森德五郎氏（安東新聞社長） 同上安東へ
▲林長太郎氏（平壤師團副官部） 製絲場の開始に伴ふ準備の爲め十七日頃上阪の筈
▲淺井佐一郎氏（平壤府協議員） 商用を帶び來月二日上京の豫定

逐鹿夜話

▲政友會の江藤幹事長は時間の繰上げ昼飯は拔にすると云ふ本部に居る間は一切便所に這入らず陰は甚く垂れずの大汗ものだが外に出る途中も隨分目の廻る位は急がしい床次總務などの東北遊說日程を見ると『岩手縣一の關で一寸お眠り』など振った文句が見はれる▲床次總務と云へば千葉縣の政友候補者木村政次郎君の應援演說に磯部四郎博士と同行する事になった床次君は上野發の一番列車に乘り込んだが總て磯部博士の姿が見はれぬ其の內汽車は出たので一人でサッサと行つて仕舞つた後に殘った磯部博士は例の暢氣屋とて其の朝目が覺めると南無三最う十時で汽車の出た後で流石の博士も之れにはギャフンと參つて支度もソコ〳〵自動車で二十八里を突破してヤット間に合はせたは好いが遲刻の罪とあつて外に二三箇所も手傳はされ博士頭をかき〳〵ロハのバスで行ける處を五十圓の自動車代自辨とは朝寢料としてもチト高か過ぎるねは何處迄も暢氣▲福岡縣からは一寸風變りの代議士が出る前代議士の吉田磯吉君があつたが今度は宮川一貫と云ふ講道館四段の柔道先生が名乘を揚げて居るイヤサ脅かす譯ぢやないよ▲候補者中の豪傑と云へば東京市の候補山東革命軍の軍師萱野長知君を推さざるを得ない其の又た豪傑の參謀から運動員に迄も皆大小豪傑揃だから面白い先づ參謀長が鶴岡永太郎君軍司令官が大町桂月君大隊長小隊長以下には元滿洲義軍の開工兵中尉藤岡騎兵少尉神吉步兵中尉を始とし近藤愼太郎、樋口滿等の諸豪其他滿蒙洲なぞから走せ參じて居るもの少くはない夕飯時などは全く天下を併呑する概がある若し夫れ之れに往年の滿洲義軍其儘東京よりも滿洲へ花大人花田中佐が加はろうものなら押し出して見たい程だとは痛快だ

●一路奉天へ

本社主催 滿洲視察團出發

＝麗かな春光を浴びて固い握手 南大門驛の旗と人の波

南風がそよいで棚曳く霞をすうっと開けると麗かな日光が街にも山にも軟かに照り渡る、青い柳と白い雲と そして人の群れとが溶け合って十五日の朝の

▽南大門停車場附近 は如何にも長閑だ、我社主催滿洲視察團の前途に幸多き瑞兆であらう、待合室の前には本社の大旗が心地よく翻って鮮人の賑な樂隊が陽氣に聞れる、サクラビールの赤い旗が春の日光に一入派手に見れる、出發する人見送る人さしもに廣い彼の廣場を充たして時ならぬ雜沓を極めた 藤井汽車課長一瀨南大門驛長等の斡旋で鐵道局の準備は整然し萬事注意が行届いてあるのみならず二等の一輛は貸切乘用、

▽列車は美しく裝飾 されてあった、白い着物と黒い羽織が揖れ合って此處彼處に挨拶が交はされる時折驛員が忙し相に荷物等運ぶ彼の長いプラットホームに集った

人數凡そ四五百名、其の中には李完用伯、尹德榮子、趙重顯子、閔丙奭子、閔分李韓昌洙男、朴齊斌男等の貴族、有賀殖銀頭取、小原次官、芳賀總督府醫院長、高野三井支店長、淺見鐵道部長、松井府尹、呼子事務官、福原事務官、中村再造、林田金次郎、齋藤次郎、趙鎭泰、李升鉉、嚴柱益、安藤靜、李觀の諸氏、朝鮮側各金融組合代表者數十人の顯紳及び府廳、新聞社の見送人、茶洞、漢南

▽四組合の妓生連も 交って紅白黄紫取りどりの色彩は麗

かなる春光に映ねて其の麗はしさは一通りでない、此の盛大な人群れの中に趙子爵の團長振りも仲々鮮かだった、團員諸君約百名は各自氣輕な服裝を凝らして三々伍々知友の群れに固い握手を交換して自ら壯圖を祝福する

▽此の雄々しき團員 の意氣には定めて平伏する事だらう かくて九時卅分一同を乘せた列車は韓部長阿部本社長以下附隨し爆竹の響き煙火を合圖に黒い煙を吐いて北へ北へと出發した、妓生連の萬歳と群集幾白の萬歳は車窓を搖かす、長い列車は長い煙を殘して去った、後には見送りの人一同孰れも團員の旺盛なる元氣を喜ぶと同時に彼等が旅程の平安を祈った

◆南北滿洲視察團出發の光景 (上)列車中の團員 (下)待合室前の雜沓

▼歡談湧くが如し

窓外の躑躅日和＝書畫帖に揮毫

九時三十分南大門を後にせる我南北滿洲視察團を乘せたる列車は九車連結の

▽長蛇の如き 長列車なり 山より北へと走る 車中は團員の歡談及び窓外に當る躑躅の配付を

共に今次半月間の旅行を共にする人々互に手を執りて談笑するあり窓外の躑躅日和を指呼するあり團體旅行の愉快さ

▽汽車の進行 と共に加はり十時五十分臨津江を渡りたり同十一時五十分長湍驛に到れば社旗を翻せる歡迎團あり十一時十五分開城にても同樣の歡迎團あり大に一行の前途に氣勢を添たり汽車は今窓外に煙る柳の緑を踏みつゝ一路北へ北へと走りつゝあり又全鮮の貴族實業家軍人學者等を乘せたる

▽車中の異彩 は趙子爵の夫人及び令孃にして尹致昊氏はしきりに書畫帖を持ち歩きつゝ盛に德富、趙玉衞等の名士に揮毫を求めつゝあり各驛共に送迎盛なり(京義線行商部特電)

□本社主催 滿洲視察團

團長 子爵 趙重應
副團長 實業家 弓場重榮
同 京城銀行長 白完爀
同 中央基督教靑年會總務 尹致昊
同 不二商會主 張憲植

◎前皇太后 露都に移り給ふ

キエフ市に在せられたる前皇太后陛下は執行委員の手にて露都に移らせ給ふ事と成れり(路透社特電)

◎朝鮮刀で二名を滅多斬

全北扶安郡扶寧面東中里居住雜貨商八西滿左衞門(四二)方に四月九日午前一時頃一名の兇賊侵入し朝鮮刀を示し金を出せと脅迫したるも同人が應ぜざりし爲め俄かに刀を振って左右側門の腹部咽喉部胸部手等數個所に斬りつけたる上内縁の妻島こと(三〇)にも斬って蒐り眉間に深き骨膜に達する重傷其他咽喉部胸部等に刺傷を負はせたるも兩名が抵抗したる爲め一物も強奪し得ず逃亡したり急報に接し茁浦警察署より署長以下全員出張し公醫立會ひの上檢證し被害者には應急手當を加へ目下加療中なるが兩名共却々の重傷なりと尚其筋にては非常線を張りて犯人嚴探中なるが犯人は同面東中里李萬發の長男白丁(穢多)李長宗(二一)の所爲らしく目下同人の行衞を搜索中

◎渡船顛覆して七名溺死

濟州島舊右面挾方里李時鶴所有の日本形帆船七十五石積みに三月二十五日午後二時半頃二十名乘組み沙清より飛揚島に渡航せんと出帆したるに間もなく激浪の爲め船體顛覆し乘客全部水中に陷ったる騷ぎに附近人民駈付け救護に從事したるも内七名は遂に溺死し三名の屍體は行衞不明なれり

◎士官の未亡人 窃盗を働く

山口縣熊毛郡田布施村生れ當時住所不定安野きく(四十)は陸軍士官の妻なりしも夫は青島戰爭にて戰死せしより精神に異狀を來し一昨年釜山に來り諸所に下女奉公として住み込みたるも時々狂氣の振舞ある爲め遂に雇入るゝものなく困難の末昨年窃盗を働き懲役五箇月に處せられ出獄後は乞食同樣の態となり市内を徘徊し居たりしに去る八日午後四時頃富平町一丁目廣田春作方の不在を窺ひ裏口の雨戸を外し單衣一枚及び現金三十三圓入りの財布を窃取し逃走せんとするを廣田の妻春枝に發見せられ富平町派出所巡査に取押へられ十三日木浦監に押送せられたりと(釜山)

◎扨殺しは棄却

昨年六月中慶北龍山郡桃山遊廓妓手の山中に於て扨伊佐山西之助を殺害せんとして果さざりし京城黄金町二丁目居住の伊佐山政之助に對する殺人未遂事件は京城地方法院にて懲役十五年の宣告を受けしを不服とし同覆審法院に控訴したるも此程控訴棄却となれり

◎嬰兒二名を殺害

慶北榮州郡長壽面小部里居住南政宋九翼の妻李葛年(三二)は明治四十三年七月中夫九翼が無斷家出し行方不明となりしより夫の實弟斗甲と不義を爲し大正三年十月中女兒を分娩せしが斗甲と共謀して之を殺害し其後大正四年八月中又もや女兒を分娩して是れ亦無殘にも絞殺し死體を居村の山中に埋めたる事此頃に至りて露顯し兩人とも殺人及び火葬埋葬取締規則違反として目下取調を受け居れりと

◆見た儘、聞いた儘

視察團の出發するまで

滿洲視察團一行百餘名が鹿島立つ十五日は朝からの日本晴、暖かい日射しが紫色の霞の中に流れて吹く風さへも和かい申分のない

▲視察日和 勇み立った團員は午前八時頃から多數の見送りと共に、三々伍々南大門を指して集まって來る、春廣の内地人、閔衣の鮮人と服裝は思ひ／＼だが、何れも身輕に扮裝った點は一致して居る、三十分の後には差しもに廣い驛の前も身動きも出來ぬ程人で埋まり無闇と賑ろ、馬車が來る朝鮮音樂隊が賑かに囃し立て、景氣の好い事夥だしい、折も折、突然南大門の方にあたって

▲渦を卷く中を 自動車が…って哀れにも亦騷々しい慟哭の聲がするので人々何事が起ったかと振り返ると朝鮮の葬式、昔から鹿島立ちの日に葬式を見ると縁起が好いとあって團員の喜ぶ事一方ならず『乾度何かの吉兆に違ひない』は矢張り

▲旅路に上る 身なればこそ傍の者まで喜ぶ……團員の顏が全部揃ふと南山の空高く一發の煙花が轟いて團員も見送も一齊に京城日報社の社旗を交叉した特別待合室からプラットフォームに雪崩れ込む素晴らしい勢ひだ、プラットフォームに這入ると

▲此處の雜沓 は遙かに驛前の廣場以上、何しろ見送りを加へると總數二千人は降るまいと云ふのだから無理もない話し、地方から來た一鮮人團員は人波に揉まれながら左も愉快に堪へないと云った口調で『滿洲を見度い……是は私平素の希望でしたが

▲適當な機會 がないので今日まで延々になって居ました、今度はお蔭樣で愉快な旅行が出來ます』と二コ／＼して居た、見送りの中には各官公衙の高等官、京城一流の紳商や朝鮮貴族なども澤山居たが異彩を放って居たのは茶洞、黄橋兩組合の妓生の一隊である、雪のやうな厚化粧に花の裝ひ、正に

▲萬緑叢中の 何とやら云ふ處……團長趙重應子が列車に乘らうとすると數十の阿嬌が別れを惜む、團員が列車に乘る時の混雜は格別で折角此の光景を撮影しやうとシャッターを提って

▲待ち構へて 居た本社の寫眞班も是には眞から閉口して『オヤ／＼これぢやモノにならん』と嘆いて閉口、一同、漏れなく乘り移って終ふと列車は一聲の汽笛を殘して春風一路の花の旅路に上るべく靜かに動き出した、途端に彩口一致天地も震ふばかり萬歳を叫んで前途を祝福した

讀者文藝 (一等には五十錢…)

▽俗謡『朝』

○朝日漏れ込む茅屋かまど瘦せた世帶が恥かしい(二等) 京城 幸子
◎醉ひ醒した樓の際を知って戲るか朝嵐 平壤 物臭太郎
◎朝なく／＼に霜が消えて心せわしい花日和 永同 千代
◎朝の鐘が鳴く鶯に消えて長閑な旅路 京城 泰
◎霞か霞が花か土手の櫻に朝日影 京城 柳翠

●木枕で亂打す 京畿道龍仁郡邑面長坪里具錫會(二二)は兼て同[illegible]去月二日遂に死亡したるより錫會は此程龍仁憲兵分遣所白岩派遣所に引致目下取調中

淺野三郎、岡田平吉、廣瀨省二郎、飯塚太郎、土井直殿、何野久太郎、蔣安道、米國人一名(二等五十五名)宇永榮、小西俊三郎、中谷竹三郎、食堂貫[illegible]

子、守屋義顯、阿藤[illegible]、宮崎竹二郎、長野ひさの、小谷明子、長尾吉三郎(三等二百五十五名)
四月十四日午前九時三十分釜山入港
み、同とし、佐伯安藏、阪部稔、星野明德、稻葉德好(三等百十六名)

◆課題及募集規定

◆募集規程 ▲用紙は端書又は[illegible]同形の半紙一葉毎に紙上の雅號又は匿名の外に住所氏名明記の事

天氣 曇り少雨

演藝案内

天然色活動寫眞株式會社京城一手代理店 早川演藝部直營 電話一一〇五番 有樂館
四月十三日より特別寫眞提供 ●有樂館の特別興行 米國ユニヴァーサル會社藝術寫眞『特別權利者』ブリューバードフィルム特作品
▲大悲劇名婦 (尼になるまで) 脚色 作者

明治町 電話二六〇 浪花館
觀覽料普通料金にて御覽に入れ候

天然色活動寫眞株式會社京城釜山一手代理店 電話三三七六・六五二 黄金館

京城壽町 電話五七八番 壽座
四月十六日より十日間午後五時開演

櫻井町 電話八七三 大正館

本 大阪 東京 位 川崎製 九重香油

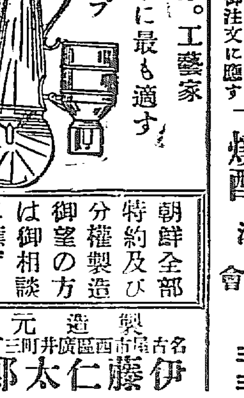
賀 大口歡迎 京城黄金町長橋町入 電話二九一六番 田村質店 商品擔保便利取扱

開業一週年記念割引賣出
金貳拾錢以上御買上の方に貳拾錢毎に割戻券一枚を差上申可候
大邱富士商會製煙口付煙草香王京城一手販賣
京城本町二丁目 吉尾悦太郎商店

各種萬年筆即時修繕 京城旭町二ノ六 東京パイン萬年筆出張所

○水車 (當工場特製品) 坂井農蠶機商會 京城黄金町四丁目 電話二六〇八番

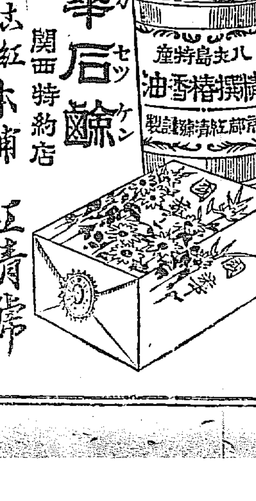
●鑛山用 ●漁業用 カーバイト ●各驛各港揚本社直積御注文に應す 酒精 燒酎 釜山港 福榮商會 電話一一三 一九三



新案特許 第三一三八一三號 下火ランプ ●養蠶家。工藝家 讀書家に最も適す
朝鮮全部特約及び分權製造御望の方は御相談に應ず
(見本として御入用の方は壹圓五十錢御送附次第御送す)
製造元 名古屋市西區廣井町三丁目 伊藤仁太郎

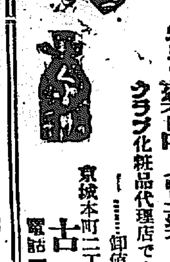
内科 小兒科 村上病院 京城永樂町一丁目(品商陳列館前) 電話六一三番
院長 醫學士 村上龍藏 副院長 熊本醫學士 松下三雄

八丈島特産 精撰椿香油 國華后鈴 關西特約店



みやこ紅 白粉都ノ雪 本舗 京都 紅清號

漁網。釣具一式及附屬品卸小賣 網類賃貸及修繕大勉強仕候
京城櫻井町壹丁目 網京商店 通信販賣部



良の藥品と賣藥が揃って居ます クラブ化粧品代理店ですから御値がお安いです
京城本町二丁目角 古城賛化堂 電話一〇二番 振替七三七番

オトギバナシ 椿と小人

一郎さんのお宅のお庭の、しぼりの大きな椿の花が咲きました。

ある日のこと、一郎さんは、その椿の木の下に、一尺足らずの小人がやつて來て眺めてゐるところを見つけました。

『おや〳〵、小人がやつて來てる。あの小人は何處からやつて來たのだらう。不思議だな。本當に不思議だな。』

と云ひながら、ぢつと小人の樣子を眺めてをりますと、小人は一郎さんが見てゐるとは氣もつかず、する〳〵と椿の木に登つて、綺麗に咲いてる椿の花を一つ取つて、する〳〵と椿の木から下りました。そして椿の花を持ちながら、嬉しさうな顏をしながら、垣根をくゞつて行つてしまひました。

『何處へ行くか後に尾いて行つて見よう。』と一郎さんは急いでお庭に飛び下りて、そつと柴折戸をあけて、小人の後から尾いて行きました。

小人は一郎さんのお宅の向うの小さな丘へ登つて行つて、丘から山へ續くところに口をあけてゐる洞穴の中へ入つて行つてしまひました。

『小人は此洞穴の中にゐるんだな』

一郎さんは、小人のお家を見つけたので、その日は其儘お家へ歸りました。

そしてその翌日、一郎さんは、塀に梯子をかけ、梯子に登つて、手を伸ばして、椿の枝を一枝折りました。折つた椿の小枝には、美しいしぼりの花が七つ八つ咲いてをりました。

一郎さんは、折つた椿の小枝を下げて、昨日の小人のお家へ遊びに行つて見る積りなのです。

小さな丘を登りつめ、昨日見て置いた洞穴の口へとゞいた一郎さんは、そつと洞穴の中を覗いて見ますと、思つたよりは明るいので、

『好し、一つ入つてやれ!』

と云ひながら、ずん〳〵洞穴の中へ入つて行つて見ますと、少し行つたところに、戸口見たやうなところがありました。其處を一郎さんはトン〳〵叩いて、

『御免なさい、小人さん〳〵。』

と申しますと、戸がすつと開いて、昨日の小人が顏を出して、

『おや〳〵、あなたは、どうして私の住家を御存じですか。』

と合點のいかぬ顏色!!

『昨日、あなたは僕の家から椿の花を持つて歸つたでせう。僕あなたの後から尾いて來て、あなたの家は此處だなアと知つたんです。あなたは大層椿の花がお好きのやうだから、今日はこれをお土産に持つて遊びに來ました。』

と云ひながら、椿の小枝を出しますと、小人は大層喜んで、

『さうですか、ではどうぞ此方へ。』

と一郎さんを奧の間に通して、大層御馳走にもてなし、一郎さんがお家に歸る時、椿の花のお禮だと云つて金の獨樂と銀の鉛筆を呉れました。

一郎さんは大喜びで、小人のお家を出て、何の氣もなく振返つて見ますと、其時はもう洞穴の入口がふさがつてしまつてをりましたとさ(をはり)

大持ての日本義勇兵 志願者が多い

米國がいよ〳〵蹶起すると同時に在米日本人は競うて從軍を志願しつゝあるが今度更にシャートルに在る日本人五百名は

◆義勇團を組織して ウヰルソン大統領に向つて從軍を志願した右に就き最近聯合軍の戰場を視察し歸朝した某陸軍武官は語る『現在我同胞が果してどれ程聯合軍に從軍してゐるか夫は一切不明である併し聞く所によると佛軍には海外殖民地から來た者百二三十名又加奈太から志願して英軍に從つてゐる者も相當ある樣子で其數は分らぬが少くも

◆百名や二百名 はあらうと思ふそして之等の義勇兵は何れも內地の軍隊で速成的の新兵教育を受けて直に戰線に出動して盛に活躍してゐる中には日本で立派な軍隊教育を受けた者もあつて隨分と殊勳の戰功を現はし其國の政府から勳章を貰つた者も相當ある樣だ現に私が英國で會つた大原と云ふ人も印度軍に從つて

◆非常に奮鬪し 砲彈の破片で身に數十箇所の傷を負ひ倫敦の病院で治療を受けてゐたが退院さへすれば再び出征して思ふ存分働きたいと勇ましく語つてゐた當時は其當時曹長か特務曹長で比較的無教育な印度軍に加はつて大に重寶がられてゐるらしかつた又露軍にも多少の義勇兵がゐるさうだが私の會つたのは大尉相當官の陸軍々醫で此人は何でも補潮で勝者を行つてゐたと云ふ事だ所で日本人はイザとなれば

◆他國人の到底 眞似の能ぬ働きをするので聯合軍では大に義勇兵を歡迎してゐるが現在各軍に從軍してゐる者の大部分は植民地邊で農事に從事してゐた所謂勞働者で多數の中には單に給料を目的の卑しい心を有つた者があり例の佛軍から戻された連中も約束した給料の額より少いとか勞働の度が激しいとか種々文句を並べて隨分當局を困らしたらしい斯る徒は實に我國民の面汚しである夫は兎に角日本義勇兵の從軍は

◆一般に好感を 與へ加奈太迄でも戰前には多少排日的の傾向があつたが今は全然打消され却て彼等より進んで日本人に親しみつゝある樣子で今度の米國從軍も果して許さるゝか何か夫は疑問であるが出征すると否とを問はず日米親善の上に必ず相當の効果ある事を信ずるのである

店員運動會に就て

平壤中學校長 赤木萬二郎

平壤春季に於ける年中行事に、店員運動會なるものあり。本年の出場者は六百名、マラソン競爭に應ずるもの百六十名の多きに達せり。我平壤中學校を提供して其の事業を賛せり。惟ふに本事業たるや我平壤實業青年會の企畫せるところにして、余が之れに同情し、之れが事業の大成を祈る所以のものは特に其の店主、店員、內鮮人の別を問はず平壤實業界を擧げて上下一心の實を現はし、個人の歡樂を目的とせずして上下相信じ、相樂まんとする其の協同一致の精神に傾倒し其の競技の種類演習練磨の方法、施設等、尙大に研究考慮を要すべき餘地を存するものありと雖ども特に門戶を開放して、神聖なる平素勞働の友を歡迎せる所以なり、顧れば十數年前東亞の天地を震撼せし、日露の戰役は、偉大なる刺戟を西歐の人心に與へ、其の範を我が薩藩の士風に執りしと傳へられたる、我が同盟英國の青年義勇團の精神組織を、歐洲大陸の强大國に電波せしめ、露、獨、佛之れが徹底せる組織の實現を見るに至り、從來鑑的獸闘を主とせる宗教界も、專ら國利民福を計れる實業界も、國家の隆、國民智德の增進をこれ事とせる敎育界も、渾然融和、東西相倚り、彼此相濟すの天理に順應し、文武一途、國家、文明に貢獻するの盛運を見るに至りしは、歐洲大戰亂突發前の世界の大勢なりき。然るに今や歐洲の戰亂は延いて、世界の大亂を惹起し北米の天地も亦暗雲の裡に々たるものを見る。此の時に當りて獨り我大日本帝國のみ泰平の恩澤に浴し、君民輯睦たり。吾人國民たるものは須らく、戰後正に來らんとする平和の戰爭に向つて、深く思を致し、今に於て堅忍質實、規律、節制の習慣を養ひ、勇敢挺身、義勇奉公の際を練り、以て時、處、位を問はず上下一心の誠を致さんこと、是れ特に朝鮮に在住する臣子の分なり。余は如上の目的を達する絕好の手段として此の元氣鼓舞、體育獎勵の事業あるを喜ぶ。これ大に同情して其發展を祈る第二の理由也。然りと雖も運動會は或意味に於ては實社界のパノラマ、にして其の妍醜美惡の眞髓を寫し出して隱す所なし。彼の古希臘は、かくて世界文化の中心となり其の黃金時代にありて、オリンピツクゲームの名に於て、界界運動競技の權威たりしが、今や沒落して國と共に、昔の夢と化したるは、これ何のためぞや、思ふて茲に至れば運動會の責任は實に重大なるものあり。

希くは克く尚武の精神と、暢達の意氣を養ひ、家庭的和樂の間に、嚴正の規律を存し、質實を重んじ、浮華を誡め、輕佻を避け、質剛健にして潑剌たる元氣の發現によりて、平素の勤勞を慰藉すると共に、勇往邁進に我民族精神を發揚するものたらざるべからず。かくて余は平壤の天地に社界的理想の大運動會を他日に期待するものなり。かくて青年實業會は單に運動會のみならず、進んで實業界、敎育界、學術界、政治界の各方面に亙り、通俗講演等を開き、平素に於て、一般府民の常識養成にも努力し、其智德の向上に努め、其の品性を陶冶し、勞働の神聖を確保し、協同一致、隣保相補益し、以て國家興隆の盛運を翼贊せんことを。余は是等の目的に向つては更に校地のみならず、校舍をも開放し、以て社界の開發を補導するに吝ならざるもの也

◉海水浴場 ▲候補地を視察

楠野仁川府尹奧田貞次郎萩谷朝新社長の諸氏及び本社記者等數名は十三日午後二時より

▲月尾島海水浴 場候補地を踏査したるが結局海軍倉庫附近海岸を適當地と認めて引上げたるが此れに就き奧田貞次郎氏曰く『海水浴場としては適當地が無いので吾々は銓衡上非常に苦心して居るが月尾島の附近ならば大體に於て適當して居ると思ふ併し該地點には

▲漢江の水勢が すぐ前を流れるのと潮水がやゝ濁るとの缺點があるから其の設備等に就いては幾多研究すべき要があるが何れ決定次第具體的の計畫を立て市內有志の賛同を得て一氣呵成に諸般の準備に着手する心意である』云々

◉連絡船の出港

海上風波激しく航行危險の爲め十二日夜出港直ちに引返し海內假泊中なりし關釜連絡船高麗丸は十四日午前零時五十分同十三日午前出港の同對馬丸は十四日午前六時四十分何れも出港したり

◆怎んな髷が流行る

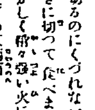
自毛と同じ色に製作

日本髪なら鬢や髱をふつくりと張り束髪ならば髷を大きく結ぶのが流行て居る此頃髱もこれ迄のよりズッと大きくなつて來ましたが日本人は漆黑な毛髪を貴ぶ處から髱の製作法も大抵黑い一と色に限られて居ました處が、自體、赤毛の人が髱計り漆黑なのを用ゐますと

◆自毛のたつぷりした人なら兎に角、薄毛ですと、髷をかくし切れなく、島田や丸髷などは黑い毛と赤い毛の毛すぢ目が縞のやうに醜くなつて見ゐる事が度々あります。束髪には猶一層さうした醜さが見ゐ易く、何んなに良い恰好に結べて居ても髷を足したと云ふ事が直に頷かれ易い處から、此頃では、自毛と同じ色の髷が製作されるやうになりました。赤毛、栗色毛など

◆其人自身の髪毛を見て其通りに染め上げるので御座います。歐米ではかうした技巧はもう餘程以前から進歩して居り金髪、金茶、栗色、灰色、漆黑などそれ〳〵驚く程巧みに作られ、其用ゐ方も中々巧なもので、六十以上のお婆さんでも毛の少いやうな人は見當りません

◆日本で最近に試みたのは中々評判がよく、前髪入れや髱毛などにも應用し、東髪の芯入れ等にも幾通りかの色にしたものが悦ばれて居ます



▲海苔巻壽司 酢の御飯をこしらへ淺草海苔を焙つて展げその上にのせ味をつけた干瓢、椎茸竹輪こ細長く切つた紅生姜とを中に巻きこんでつくります、切るのにくづれないやうにさつと搾り適宜の厚さに切つて食べます。淺草海苔は焙り方がむづかしく餘り強い火に遠くからかざし端の方からはじめて兩面ともよくあぶれば香りも出ません、其に玉子燒でも加へると一層結構な壽司が出來ます

法人登記公告

瑞興地方金融組合ハ出資總口數參百五拾八口拂込ミタル出資ノ總額ヲ壹千七百九拾七圓拾四錢ト變更ス

右大正六年四月拾參日登記

海州地方法院瑞興支廳

商品委託賣買

弊社は普く諸君の貿易品賣買代理業に有之候即ち諸君の御發送の商品は委託商品として當國に於て最高の價値を以て販賣の上即時仕拂可申若し其代價當地に於て米國商品御計算御希望に於ては常に商會代辨仕り候は即時仕入御送金可申上候右委託販賣商品御發送は北米合衆國現行法令に準じ積荷證書は大藏省及領事館條例に依る委託販賣契約書式を御用ひ相成度尚輸出入共總て當今の規約條例の標準に御取引希望致候御委細は下記へ御照會次第通知可致候

輸出入運送業、火災保險仲買業、代理、税關、海上」

F. B. VANDEGRIFT & COMPANY
15-25 Whitehall St., New York, U.S.A.
電信略號 "Vangrift" New York.
A.B.C. 5th Edition.

急告

近頃當商會店員と稱し商會用向の名刺を以て各方面に好用する者あるやに聞き込み候へ共當商會は左記の者の外一切關係無之候に付廣告候也

神谷 迪
赤穗宇三郎

京城明治町一丁目七十一番地
鑛物商 池田商會
會主 池田早之進
電話二六二二番

鉛、銀鉛、銅、鐵鑛

其の鑛種に對し 融資

鑛區買入(許可鑛區 先願權)

融通鑛物買入

京城明治町一丁目七番地

正己鑛業所

電略(マ)又は(マサミ) 電話一五九

漢城商會

麻袋各種
ゴロス
其他空箱
梱包材料

京城府旭町一ノ二一
電話二五四六番

五月節句進物用 金貳圓半

陶製 ○○ 前印春涧居士畫 ▽三銀好意匠品

(飾段箱付) 此一輸でお節句が出來升、陶製は永年蟲蝕が有ません(高サ壹尺三寸) 東京(地方送料錢)

柏餅 造花 鎧兜 生花 飾瓶 臺

陶器舖(自製) 新橋三銀 振替二五〇七五

三愛陶會 (三圓の景品)

三銀好の珍陶器を毎月配達致升、一年の終りに景品が有升から賞金と興味を兼た趣向、配達品は進物用に成升(送料川錢) 東京新橋三銀

(セトモノ會) 會費毎月(金壹圓)

營業所開設披露

謹啓下春暖の折柄各位益々御清穆之段奉賀候陳て弊社移御蔭に依り社運日に増し隆盛の域に相進候段偏に御高庇の賜也と深謝罷在候今回業務擴張に相伴ひ從來の大田營業所は之を支店と改稱し新に平壤に出張所を設け尚又京城府漢江通四番地(龍山練兵場前)に營業本部を設置し專ら蠶繭絲移出蠶業の經營蠶種之製造桑苗養成蠶業諸器械の製作及移入販賣等苟くも蠶絲業一般に相關する事業は勿論此際特産物貿易をも兼營仕り一層誠實を旨とし萬事確實敏捷に御取扱申候間何卒倍舊の御愛顧御引立を蒙り度此段御披露旁々伏て奉願上候也 敬白

大正六年四月十五日

營業概目
蠶繭絲移出業
蠶業之經營及蠶種製造
蠶業諸器械製作及移入
桑苗養成販賣
特産物貿易

京城府漢江通四番地(電車通り龍山練兵場前)

東蠶社

電話龍山六四一番(電略ト) 振替口座(京城二三六二番)

支店出張所
大田榮町 大田支店(電話百〇七番)
平壤大和町 平壤出張所(電話二一一番)
內地 名古屋。豐橋

營業品目錄書(圖解入)御一報次第無代御送呈仕候

THE "PINE" PEN

(イリジユーム付は萬年筆の三倍の耐久力を有す)

紐育ピユメル會社製正十四金「イリジユーム付」ペン付特製パイン萬年筆

萬年ペンの善惡は決して其の名の新古を問はず各種萬年筆に付き經驗を有するものは何れも一得一失あるを知るべし弊社茲に鑑みる所あり特別の技能を有する植松製作所をして數種の萬年筆に付き其特長を採り工作せしめ完全無欠なる左記萬年筆を發賣するに至れり論より證據是非一本を購ひ萬年筆界の霸王たるを知られよ

▲當所發賣品は責任を重じ自然の破損は滿一ケ年間無料にて修理仕候

定價 (線出式萬年筆 インキ止式婦人用 インキ止式實用向) 金六圓八十錢(無飾) 金三圓八十錢(金飾) 金三圓八十錢(無飾)
(押出式紳士向 インキ止式紳士向 インキ止式短軸紳士向) 金五圓三十錢(無飾) 金四圓九十錢(無飾)

▲各種萬年ペン精々廉價責任を以て修繕可仕候

賣捌元 京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報社代理部

販賣所 京城本町三丁目 ウツボヤ書店

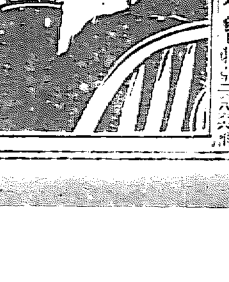
一度親めば忘るゝ事の出來ない この美味! この滋養!!

誰人も召し上れ——!!

美味 滋養 蜂印香竄葡萄酒

朝夕飲用せば一生涯健全なり

東京日本橋 近藤利兵衛



蜂印香竄葡萄酒は優良なる葡萄酒を基とし滋養強壯の主成分を配合して精製せる最良品なり 毎朝夕一杯づゝで血を增し病を防ぐ

第六回會員募集

手紙上手は一生の德

會監 大町桂月先生
顧問 巖谷小波先生
見本附會則申込次第送呈

速成 手紙文講習錄 分りやすく且つ親切なる手紙文講習錄に依り六ケ月間に必ず手紙上手とならしむ

會員は手紙文無料添削の特典あり●習字講義あり 手本文字は有名の木宏石先生 六ケ月卒業●會費一ケ月卅五錢全納一圓八十錢

東京市牛込元高田馬場 手紙研究會 振替東京二六六六番

入會最好機

午前八時四十分釜山入港壹岐丸(一等十一名)前田正名、松井太郎、松崎文六、

宛名は京城日報編輯局讀者文藝係 何會何號と明記に限る

明君道中記

第百十六席 田邊南龍口演

棟梁宅兵衛は不審に思ひまして與三郎に對ひ 宅『雪隱にしちやア大分永かつたぢやアねえか 與『ヘエ、腹が痛くつて堪らねんで 宅『今お巡りが來た時に與三郎〳〵と云ひなすつたけれども汝が返事をしねえから俺が返事をして宜い按排に間に合はして置いたが、何程雪隱に行くにしても

もお巡りが來る時分には居なくつちやア叶けねえぞ 與『誠に何うも濟みません』と其の夜はそれで濟んだが翌朝になると、與三郎棟梁始め一同に對つて 與『エー棟梁始め皆さん些と聞きてねことがある。大功は細瑾を省みずと云ふことを知つて居るか ○『何を云つて居やアがるんだ、其麼八釜敷ことを知るものか 與『ダカラ汝達は叶けねえ、棟梁は大功は細瑾を省ずと云ふ事を御存知でげせうね 宅『コレ〳〵與三郎馬鹿なことを云ふな、くだらないことを云やアがつてまア宜いや』宅兵衛は與三郎を傍へ呼んで 宅『コレ與三郎汝夕べ何處かへ行つて來たな 與『なアに何處へも行きやアしません 宅『行かねえことがあるものか、御普請小屋を脫出して何處へか行て何とか云はれて來たんだらう 與『棟梁何うしてそれを知つてお在なさる 宅『知らなくつて汝の擧動が訝しい、一體何處へ行つた 與『棟梁何うも濟みませんが、先日お前さんに話しをした通り家を出る時に母親に詳しい話しをしないで來ました、處が道麼に永くなつてしまつて、家を出る時母親に話しをしないで定めし案じて居るだらうと思つて心配で〳〵物が手に附かない位、夕べ西風の劇しいのを幸ひ寢所を潜り出して雪隱の土臺下を脫出し、矢來を乘越ね柴御門へ行つて瞳の喜三の親分は子供の內から知つて居るから理由を云つて出して貰ひ母親の處へ行うとする途中、フト心附き植木のおいねさんにもあれッきり會はねえから係う云ふ譯だと一言話しをして來やうと思つて植木藤右衛門大盡の庭から嬢さんの居室に忍び込み、おいねさんに會つた處、御城內の仕掛は何うい云ふことかと聞かれ、實は係う云ふ譯だと話しをすると、嬢さんが吃驚して、此度公方様が日光御社參に就て城內へお泊りになる處を御僞主様が謀つて公方様を殺さうと云ふ企に違ひない、然うして見れば其の御普請が出來した處で一同を出す氣遣ひはない。大功は細瑾を省みず生かして置いては露顯の基、必ず殺すに違ひない、依つて何うか此儘歸らずに妾は何處までもお前を夫と思ふから一層何處ぞへ伴れて立退いてくれと云はれ、成程然う聞いて見れば然うかも知れねえが、俺は是まで逃げて來て宜いとして大恩を受けた棟梁だけを救ひ出し其の上直に母親を伴れて逃げやうと約束をして歸つて來たので、棟梁此の御城內に居れば大變でございますから、何うか惡いことは云ひません今夜一緒に御城内を脫出しておくんなさい』と聞いて宅兵衛ホロリと涙を流して 宅『與三郎決してつまらねえことを云ふな、汝も大工の棟梁宅兵衛だ、汝が云ふねわでも大功は細瑾を省みず位のことは知つて居るが、何うせ見込れて係うい云ふことを吩咐つた上は仕方が無ねえ、俺は命を捨てても何うか汝達一同の者を助けうとそればつかり考へて居たんだ、何にしろ汝叶けねえことをした、もう些つと早く歸つてくれば宜かつたが、殊によつたら汝が脫け出したことを御負様が知つたかも知れねえ 與『なアに其麼ことはありますまい、兎も角も今夜一緒に逃げておくんなさいまし』と云つて居る處へ小役人が其處へ入つて參りました。

中央試驗所分析試驗濟
朝鮮人參酒
■常用又は藥用として■
■風味甘露の如き■
■好評湧くが如き■
■土產又は贈答として■
京城明治町 小田商會 電話二〇九四番

毛皮なめし並仕立
鳥獸剝製調進販賣 鳥毛類高價買入れ
商毛皮 鳥羽毛類 鳥獸剝製標本
京城本町二丁目 樽元商行

曆

四月十七日 九星
舊曆二月廿六日 巳
本命二黑 坤 閉 先負

てんかん
ヒキツケ
永年の病いも自宅でなをす最良の良藥
名古屋市中區南小川町 執生館

ルーデサック 特製品
A十個四十錢 P十個六十錢
廿五錢女用一個 八十錢 廿個以上一割引
郵券代用 振替 外に要送料 總べて前金の事
京城黃金町三 山田文殊堂藥房
M EP 品質本位 ゴム
大阪齋藤町四番地 飯田商店

強胃消化錠
アナタの胃病には マーゲン
永田博士御處方 島田博士御鑑査

＝本劑の特色＝
二博士確證の本マーゲンは從來の胃腸藥と異り其卓効は根本的に胃の機能を盛んにし消化を佳くし食欲を增し胃弱を治し著しく胃を强健にす
大阪市東區上本町五丁目 田畑保藥房

男女のひみつ はこ
○○○障害である
▲遺精早漏の人
▲夢精過漏の人
▲勃起衰弱の人
▲陰莖萎縮の人
▲神經衰弱の人
ヒステリー症の人
▲手淫過房より起る

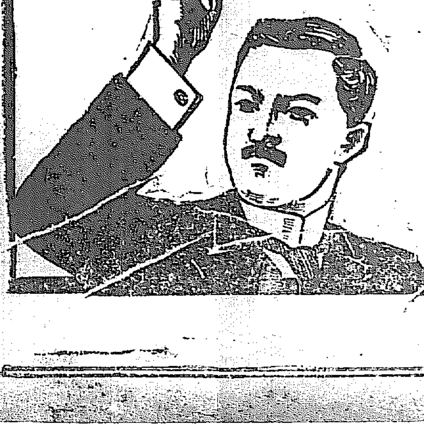
くせ毛 ちゞれ毛 赤毛等にてお困りのお方は二錢切手封入の上至急お申越しなさいませ
生れつきクセ毛の私が今では皆樣から羨しがられる程美しいフサフサした毛髮となることの出來ましたのは未だ世間に類のない不思議によく利く私の實驗藥をお知らせ致しますから
◎私は藥屋營業では御座いませんから度々廣告は出しませんお忘れなさらぬ内にすぐお申込みなさいませ
東京上野池の端七軒町一〇 安瀬梅子

質
京城黃金町二丁目入(永樂町停留所北)
堀佐營業所
電話六三九番

ダリヤ・カンナ カタロク無代進呈
京城西大門外竹添町二丁目
東京千草園分園

淋疾內用
ブレノリン
本劑ハ「ヘキサメチーレンテトラアミン」ト固體トヲ結合セシメタル新化合體ニシテ「バルサム」劑ト異リ之ヲ連用スルモ毫モ胃腸ヲ害セズ容易ニ吸收セラレテ尿中ニ分泌シ尿量ヲ增加シ且殺菌作用偉大ナリ。
●急性、慢性、淋疾及消渴、膀胱尿道加答兒ニ實用ス
宇野博士緒方博士稗根博士ハ本劑ノ治驗報告ヲ發表セラレタリ。本劑ハ粉末及錠劑アリ。
各地有名藥舖ニアリ 說明書進呈ス
東京室町 三共株式會社

聽け此響!

大學目藥だにあらば諸君の家庭より眼病を排除する事を得べし。蓋し現代眼科治療に關する總ての智識は大學目藥の配劑中に蒐められたるを以てなり。


消化と毒けし
仁丹
●佳味芳香一粒爽快
執務の時や煙草の前後には先づ仁丹召上れ惰氣を去り元氣を復す
●仁丹の五拾錢包に添付のブック形容器
主效
消化不良 胸腹の痛
食欲不進 頭痛眩暈
舟車の暈 精神鬱結
中暑傷寒 惡醉惡心
吐瀉下痢 惡疫豫防
金言
完全なる敎育を子女に殘すは最良なる遺產なり(スペンサー)

京城日報

第三版

四月十六日（夕刊ご合せて八頁）

本紙定價 一ヶ月金五拾五錢 [illegible]
廣告料 [illegible]
發行兼編輯人 奧田直毅 印刷人 小川三之[illegible]
發行所 京城太平通二丁目 合資會社 京城日報社 電話[illegible]

◇東蒙古には炭礦甚だ多きも其多く[illegible]置せられて盛んに採炭を[illegible]及び開平炭と競爭を試み[illegible]あり又新邱炭田は往年來[illegible]前途有望視せらるゝ若くなれば最近の調査に據り左に其梗概を掲ぐ

◇新邱炭田は 東土默特左旗[illegible]里に及て炭田を中心として[illegible]分水嶺をなす地質は片麻岩系第三期府及び沖積層にして片麻岩系炭田の基底をなし第三期層は其上部に來り更[illegible]尺乃至六七十尺にて著炭し其厚さ八尺內外にて一尺乃至二尺の砂質頁岩を挾む第二層は第一層の下約八十[illegible]三十度內外の傾斜をなす炭層の延長はモーラー氏試錐の結果に據れば新邱西南轟附近より北東轟廟に至る[illegible]層及び第三層を二十五尺宛と見て炭量を計算する時は約一億六千二百噸の炭量にして現今發行の方法に於て[illegible]と云ふ第一層は風化のため其質脆弱にして粉炭を生じ易し今採取試料分析結果を示せば左の如し[illegible]は之れを除外して[illegible]とを得ず由て之れを賠せり但し運[illegible]分中水分をも含むものなり

最近歐洲戰局
西部戰場の激戰は遲くも五月か

最近に於ける歐洲の戰勢を通觀するに西部戰場の雙分活動せる外東部戰場を始め其他各戰場を通じて特に注目すべき程の活況を示さず一般に稍や小康の姿なれども其の小康狀態は決して永續すべきに非ず即ち

△西部戰場 に於ける英佛聯合軍は獨軍退却後周到の注意を拂ひつゝ獨軍を追擊前進して今や全くアラス東南方、カンブレー、サンカンタン、ソアソン東北方を連ぬる所謂ヒンデンブルグ線に肉迫し殊にサンカンタンに對しては英佛兩軍並進み其運命をして漸く危殆ならしめんとしつゝあるやに傳へられ且つ最近の外電に據ればラン南方よりサンカンタンに亙り同方面一帶に激戰進行中なるかの如くなれども其が果して所謂攻擊の開始なりや否やは尙ほ疑問なり獨軍大退却の餘響として獨軍の後衞と英佛軍の前衞との間に衝突を演じつゝあるのみなりと觀るを至當とすべくサンカンタンの運命も亦決して旦夕に迫りたりとは信ぜられず然れどもヒンデンブルグ線としても決して理想的防禦陣地なりとは稱し難きもの、如くなれば今後若し獨軍にして英佛軍の强襲に遭ひサンカンタンを撤退せざる可からざるが如きことあらば必ずや破綻はヒンデンブルグ全線に及び其の結果更に一大退却を餘儀なくせらる可く而も同線直後の第一線即ちアラス東方よりラインに達する線は地勢一帶に低くして之れが守備所詮不可能なるもの、如くなれば勢ひ獨軍は更に六七里後方にまで退下して之れに據らざる可からず即ち右第二線には既に相當堅固なる陣地を構築して萬一に備へつゝありと信ぜらる次に

△東部戰場 に在りては獨軍リガ方面に殺到して露都ペトログラードを衝くべしとの風說一時盛んなりしも其は當時吾人の斷言したるが如く單に風說に止まり若くは露軍統帥府の故らに吹聽して以て士氣の弛緩を防がんとする假想の警告に過ぎざりき尙ほ最近に至り或は露軍敵陣を突破したりと云ひ或は露軍ストコド河畔に大敗して多數の捕虜を負傷を出だせりと云ひ東部戰場も亦所在に激戰を見つゝあるが如くなれども是れ亦頗る疑はしく露軍の敗報に就ても其筋に未だ何等の情報なしと云へり假令事實なりとするも其は發作的の小戰鬪に過ぎずして固より大勢には何等の影響を與ふるものに非ず而して獨軍は今尙ほ其作戰を改めて東部戰場を衝かんとするが如き意圖を有せず革命に乘じて露軍を威嚇するは却て露軍の士氣を緊張せしめ國內上下の結束を堅くせしむる所以なりと做せるもの、如し墺匈國內の講和促進運動案外猛烈なるやの今日攻略上より觀て其は寧ろ當然の分別と云ふべし况んや獨軍にして今日假に露國侵襲の計畫を立てたりとするも之れが準備完成には多大の日子を要することは勿論なりと云ふ可く旁々東部戰場は尙ほ當分大體に於て靜穩なるを得べしと觀測せらる更に

△伊墺戰場 に關しては其筋へも再三情報ありて或は墺軍、伊軍正面に兵力を集中しつゝありと云ひ或は墺軍はイソンゾ方面より攻勢に出でんと云ひ孰れも同方面の戰機將に熟せる旨を傳へ居れど共に伊太利方面より出でたる情報にして遽に信じ難くイソンゾ方面よりの進擊說殊に疑はしいと云ふべし且近來伊墺方面に關する新聞電報も亦從來に比して稍や繁く砲戰連日却て伊軍より攻勢を示せるやにも報ぜられつゝあれど事實は何等從來と異なる處なく時々間歇的の砲戰を反覆しつゝあるに過ぎず戰報の比較的多く傳へらるゝは恐らく同方面軍事通信員の更迭したるが爲めならんと信ぜらる其他メソポタミア方面、埃及方面に於ける英軍の戰鬪は爾來依然として優勢なるが如く殊にメソポタミア方面の英軍はバグダッドの攻陷後更に東北並に西北に向つて土軍を壓迫し一方波斯に善戰して既に國境を越わんとしつゝある露軍との間にも完全に聯絡を遂げたりと傳へらる確聞する處に據れば爲めに土軍はサロニカ戰場に在る三個師團及び東部戰場に在る二個師團即ち現に歐洲に送れる以上五個師團をメソポタミア戰場に引戾しつゝあるもの、如く近く或は尹府駐屯軍をも引揚ぐるならんと推せらる延いて獨墺軍は該方面の補塡を要する結果更に他方面より兵力の割愛移動を爲さゞる可らざる可く幾分の打擊は免れざらんも未だ必ずしも全局に大なる影響を來すべしとは信ぜられず之を要するに大勢を支配するに足るの活躍は矢張り西部戰場に於て試みらる可く英佛軍の合流完成して總攻之を第二線前面に迫擊するの作戰ともなる可きが現も何も西部戰場の大激戰は決して五月を過ぐることなかるべしと期待せらる

平壤牡丹臺に於ける長谷川總督一行

極東の交通機關
（六）沿海州の商業關係

ニコラキフスクを距る卅七露里半にパロウキンスカヤ河ありオレル、チリヤの兩湖を經て黑龍江に通ず該河口より上流五露里間は廿八呎、其又上流は廿一呎の水深を保ち大船の碇泊に便なりニコラキフスク築港竣工までの間宜しく大形船舶をしてパルウキンスカヤ河口に入るの便を得せしむべきなり又韃靼海峽北部水路沿岸の交通機關不備の點は速かにニコラキフスク市よりランゲル島へ電話を架設し以て此不便を除くべきなり浦鹽斯德港は碇泊地として地理的條件を備ふる良港なり金角灣は屋港を避け其碇泊區二哩半乃至二十三呎乃至二十七呎の水深を保ち大艦の碇泊に便なり西方陸上にはウスリ鐵道の起點あり以て黑龍江並にハバロフスク市に通ず只遺憾なるは商港の區域が外に狹小なること之れなり

ニコラキフスク及び浦鹽斯德の說明は是にて擱筆し尙ほ商業關係より此地方を一見し皇帝港及びデカストリ港の利用を一言せざるを得ず即ちデカストリ港には速かに黑龍江岸より通ずる道路を布設し以て此良港を有用たらしめ又皇帝港（浦鹽斯德より七百十一哩）ニコラキフスクより九百五十哩）は自然の良港たるを以て比較的少額の資本にて諸種の設備を行ふを得べし次に

沿黑龍州內に於ける黑龍流域を往來する貨物の實況として注意すべきは上流行貨物の多きこと之なり蓋し沿黑龍州は何等自ら輸出すべき製品を有せざると而も輸入を仰がざれば生存し得ざる狀態にありてニコラキフスク市浦鹽斯德を經て既に製作品の輸入を求むると同時に又滿洲の粢製品をも輸入しつゝあり、スレーテンスク市は歐露貿易上所謂意義なき市街なるが如し蓋し鐵路輸送に拙すべき商品は商港にあらざれば不可能[illegible]にして同市經由輸入品の內容品目は大要下の如し即ち麥粉及び挽割麥二割四分穀類一割四分[illegible]麥八分魚類七分茶四分鹽二分鐵三分干果物類二分其他雜貨三割六分とす

貨物往來の頻繁なるはブラゴウエシチエンスク市松花江間とす蓋し松花江流域は小麥の製産地なればなり之に次で松花江ハバロフスク市間となす而してニコラエフスク市よりスレーテンスク市に至る貨物の種類は多く魚類、茶、石油、鐵等にして而も同市よりニコラエフスク市へ送るべき貨物は殆んど皆無の有樣なりブラゴウエシチンスク市は黑龍江に於ける貨物一大集散地たりゼーヤ鑛山の如き亦此處より貨物の供給を受く而してブラゴウエシチンスク市より發送する下流行き貨物は小麥、石灰、木材の類にして上流行は小麥粉、燕麥、干果物類、諸種製造品、雜貨品、金物類及び鑛山用支那貨物とす黑龍江松花江間の貨物輸送狀況は沿黑龍州より松花江行一九〇九年一三八、二四八布度一九一〇年二六八、一一五布度一九一一年二八五、七七五布度松花江より沿黑龍州行一九〇九年七、七〇五、三一三布度一九一〇年九、五七三、三一五布度一九一一年九、四九七九三布度にして滿洲より露領に入る重要輸入品は小麥、麥粉、大豆、家畜、燕麥、挽割、燒酒、蔬菜、支那品紙、衣服及び其他支那貨物なりとす又沿黑龍州よりスレーテンスク、クエング、ニコラエフスク浦鹽斯德經由多少の輸出品を出すことなきにあらず而して貨物中大速力移送をなすもの及び其數量は千九百十一年一、六四五、〇〇〇布度（內魚類四五六、〇〇〇布度）千九百十二年一、一八七〇〇〇布度（內魚類八九八、〇九〇布度）千九百十三年二、一四九〇〇〇布度（內魚類一、八二九、〇〇〇布度）なり前表中千九百十三年魚類輸送の激增せるは運賃引下げの爲めにして即ちニコラエフスク市より輸送せる魚類は東淸鐵道に依り若くは義勇艦隊汽船に依り海外へ輸送の盛況を呈すればなり又氷室輸送の如き確に此趨勢を助勢せり

蟲湖零話
山縣生

世界小兒の恩人

上海新聞所載の四月二日發倫敦電報によれば、ヂフテリアの血淸療法を發明したる獨逸のベーリング博士は此程逝去したりと。何人も知る如く博士が此の百發百中の療法を發明する迄には、ヂフテリアにかゝりたる小兒は十中の八九死の轉歸を取るのであつた。よし幸に治癒する事あるも、患者の咽喉を切開して呼吸を易からしむるの荒療治を施さねばならなかつたのである。然るに博士がヂフテリアの血淸を發見したる後は此荒療治を待つ迄もなく、其注射によりて殆ど皆全快することが出來るやうになつた。博士は眞に世界小兒の恩人である。余自身も博士に負ふ所が多い。余は子女五人を有するが、若し博士の發明がなかつたならば、少なくも其三人を失つたであらう。何となれば此三人はヂフテリアに犯されたが、いづれも血淸療法のおかげで命を拾ふたのである、博士の訃音に接し、こゝに溢るゝ感恩の情を以て博士在天の靈に謝す。

法人及商業登記公告
商號新設
商號巴山科、營業ノ種類飲食店（蕎麥專業）營業所京城府櫻井町壹丁目百拾武番地、商號使用者ノ氏名住所京城府櫻井町壹丁目百拾武番地芳賀鶴吉
右大正六年四月拾壹日登記
私立養正義塾理事徽社並八大正六年四月五日其ノ住所ヲ京城府貫鐵洞參拾五番地ニ移轉シタリ
右大正六年四月拾武日登記
京城地方法院

法人登記公告
安城地方金融組合登記事項中左ノ通
口數ヲ四百七拾六口拂込ミタル出資總額ヲ金壹千五百五拾壹圓拾七錢五厘ト變更シタリ
右大正六年四月拾四日登記ス
京城地方法院安城出張所

法人登記公告
春川地方金融組合登記事項中左ノ通變更ス
一出資ノ總口數五百參拾六口拂込ミタル出資ノ總額金壹千九百參拾二圓五拾參錢
右大正六年四月拾壹日登記
一理事 大國秀次郎 住所江原道春川郡府內面前谷里
右大正六年四月拾貳日登記
京城地方法院春川支廳

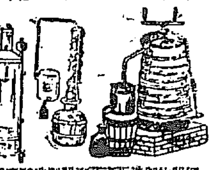
法人登記公告
利川地方金融組合ハ出資總口數ヲ六百參拾四口ニ、拂込タル出資ノ總額ヲ金壹千五百七拾參圓五拾六錢五厘ト變更シタリ
右大正六年四月拾武日登記
長湖院地方金融組合ハ出資總口數ヲ參百武拾九口ニ、拂込タル出資ノ總額ヲ金七百八拾九圓九拾貳錢五厘ト變更シタリ
右大正六年四月拾武日登記
京城地方法院利川出張所

物品拂下
一第一號 鎮 鉛管 參點
一第二號 土木用機械（測量機其他）拾壹點
一第三號 工場用諸機械（旋盤其他トレース）拾參點
一第四號 機關及汽罐
以上當局龍山倉庫渡
來ル五月拾五日競爭入札ニ依リ賣却ス詳細ハ本月拾武日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ見ルヘシ
大正六年四月拾參日
朝鮮總督府鐵道局

新撰 春蒔種子
農藝具肥料 サンソー液
京城南大門通三丁目 戸田春藏
長電話三八六番 振替京城三七三番

勸業貯蓄債券賣買
暴騰せる今日申込料や手數料いらず
割增金當籤樂しみある債券特販
頭金九拾圓 銀貨は每月金貳圓五拾錢宛御拂込
面第一回金御送金になれば契約
右證送ります詳細は照會下され度候
京城長谷川町 無限責任 甲子合資會社 朝鮮代理店 振替京城四四四一番

專賣特許 特製燒酎蒸溜器
實用新案第二五一七八號 一分間蒸溜器
說明書定價表送呈
振替東京二四七〇三番



燒酎製造器 蒸溜器販賣製造發賣元
岩崎棟太郎商店
東京市淺草區松淸町八門跡門ならび

簿記募集
大正六年新學期生徒募集
東京市芝區櫻川町十一番地
私立認可 日本簿記專修學校
[illegible]

東北帝國大學理科大學教授 理學博士 本多光太郎先生著
質物と磁氣
最新刊 菊判洋裝 全壹冊 正價貳圓八拾錢 郵料小包拾八錢
最近十數年間に於ける磁氣學の進步は實に著しく、從來斯學の典據とせられたる英のユーイング氏、獨のデュボア氏の名著も、殆ど時代後れとなり、而して最新研究の結果を綜羅したる成書は、歐米に於ても未だ撰著せられず此時に際して本書の公刊を見る、我が磁氣學界に向つて新たなる紀元を劃するものと謂ふべく、[illegible]、最新磁氣學の精英を發揮す、斯學に志あるもの[illegible]本書に就きて[illegible]
東京日本橋十軒店 發兌 裳華房

醇良清酒 白鶴
仁川本町三丁目 增本酒店
電話一〇九番 振替京城六一九番

巖谷小波先生監修
幼年畫報
特別附錄 幼年レコード（切抜けば可愛らしい美しい活動寫眞のレコードが出來る）
幼年雜誌の王 五月號
定價各十二錢 郵稅一錢
東京本町 博文館
小波お伽 花地獄 小波作 永井次郎畫
（極彩色の口繪八頁と珍しい寫眞が大評判、記事も讀み易くて面白いものばかりを滿載）
幼年世界

內科 小兒科 入院隨意
京城府龍山元町 [illegible]野醫院 電話二〇四番

修養第一
文學博士 加藤玄智先生著
中判上製 [illegible] 價金壹圓二十錢 送料金八錢
安全に生活すべく 單純的實行を
我皇山來先登第一の語あり、[illegible]安全第一の語米國より來る、何をか安全第一の法となす、卽ち修行也、修養也、[illegible]

新刊
文學博士 井上圓了先生著 力說せる 新處世經
文學博士 南條文雄先生著 人生是れ戰場 同情の力
好評五版 好評新刊
發兌 東京市日本橋區檜物町 振替口座東京二三三〇番 弘學館
京城本町 釜山 大阪屋

○愈々太平洋に出現

獨逸潜航艇墨國を横斷して陸送

桑港に米國海軍省が警告したるが如く獨逸潜航艇は既に墨西哥ガイマス港（太平洋岸に在り）に出現したり該潜航艇は墨西哥東海岸より陸路同國を横斷して太平洋に輸送したる後ち組立られたるものにて米國海軍省は其出現の確實なるを信じ各汽船に警戒を爲す可き旨通告を發したれば何れも出港を見合せ居れり（桑港電報）

○獨艇出現と海軍省

獨逸潜航艇の太平洋出現説に關し我海軍當局には未だ何等の情報無しと（東京特電）

○墺國も亦講和運動

華盛頓來電＝葡萄牙が瑞西に講和運動を爲しつゝありとの報道に關聯し當地にて知り得たる所に依れば講和の爲めに努力し居れるは葡萄牙のみに止まらず墺國も亦斯かる行動に出でつゝあるもの如し但し墺獨協定して運動し居るものなりや否や不明なり（十三日倫敦發電）

○英佛兩國委員と使命

米國政府と戰爭問題協議の爲め

華盛頓來電＝其筋著公報に曰く英佛兩國よりの特派委員は十日以內に華盛頓に到着す可く其使命は戰爭遂行に關する諸問題を米國政府と商議するにあり右は既に國務省にて承認せる旨諸新聞に記載されたり（紐育電報）

○伯國政府獨船押收

伯剌西爾政府は獨逸汽船を押收するに決せり（紐育電報）

○露國政府內債發行

露國政府は今回藏相に對し千九百十七年自由の名稱に於て五分利付記名並に無記名內國債券發行の權を附與し露曆四月六日發出しを開始し同五月三十一日之を締切る筈なるが發出額を八十五留期限を五十五年と定めたり尤も發行總額は何等公示せず藏相に一任すべしと（莫斯科電報）

○露政府穀價を指定

露國政府は四月十日附を以て穀類專賣に關する件を公布し各種穀類に對する官の指定價格を定めたり尚第一必要品たる鐵織物石油製茶其他に對しても追て指定價格を公布する筈なり＝莫斯科發電其筋着＝（北京特電）

○英軍敵陣地を席卷

タイムス通信員は曰く第一期戰の結果を概言すれば十二哩に亙る戰線に於て最も鞏固なる敵陣地を席卷しヒンデンブルグ軍戰線の北端を潰斷せしめしのみならず英軍は五十哩を保持すると共に此戰線をブールクール其他の地點に於て突破せり（倫敦電報）

○ヘーグ元帥軍又捷つ

十三日朝ヘーグ元帥の報告に曰我軍は昨日サン、カンタンとカムブレーとの間にて攻擊を行ひ激戰の後ハーヂクール北方よりメツツエンクートルに至る廣汎なる戰線にて敵陣地を占領せり我軍は今やサート畑地、グーズアクール村落、アウズアウクール森林を其手中に收めたり（倫敦電報）

○アラス方面戰鬪緩漫

重砲を戰線に運搬するの必要あるも天候險惡の爲め運搬遲延しアラス方面の戰鬪は目下爲めに緩漫の狀を示せり（倫敦電報）

○大激戰と英軍前進地域

十三日の大激戰に於ける英軍の前進地域は九哩に亙り奥行は平均一哩に達せり英軍は又ヴヰミー山背に於ても非常の便宜を獲得せり英軍が奪取せるヒンデンブルグ軍戰線は今や三千碼に達し猶アラスの周圍に於ては獨軍戰線を越ゑて前進する事深さ八千碼に及びたり（倫敦電報）

○英軍の九哩戰線占領

英國公報に曰く、アルニクール地方よりメツツ、アンクールに至る九哩の戰線に於て英軍は獨軍陣地を占領せり（倫敦電報）

○英軍最近鹵獲砲數

倫敦タイムスの概算に依れば、最近西部戰場に於て英軍の鹵獲せる砲數は既に百六十門に達せり（倫敦電報）

○佛軍の塹壕奪取

佛軍はサン、カンタン南方に於て塹壕數條を奪取したり（巴里電報）

○病院船無警告擊沈

英國海軍省の發表せる所に曰く、病院船グルーセスター、キャッスル號は三月三十一日英佛水道に於て無警告擊沈されたるが負傷者は全部救助せられたり（倫敦電報）

○英船玖馬にて擊沈さる

キーウエスト來電＝當港に到着せる水夫の談に依れば、一隻の獨逸潜航艇はシーエン、フエーゴス（玖馬サンタ、クララの港）沖合に於て英國船トレヴイル號（四、一六〇噸）を爆彈を以て擊沈しト號乘組員は玖馬の港に上陸したりと（倫敦電報）

○威壓士官捕縛

哈爾賓鐵道守備隊附士官ソロベヨーフ氏は新政府の主意に反し部下の兵士を專制時代と同じく威壓したりとて兵士上官に告發したれば同氏は直ちに捕縛され衛戍監獄に拘禁されたり（哈爾賓特電）

○前皇室財産國有

新政府は前皇室に屬せし土地森林及び鑛山等全部を國有に爲す旨を發表したり（哈爾賓特電）

○東淸滯貨一掃

寬城子驛の停滯貨物に就ては在哈各國人共に迷惑を感じつゝありしが之が爲め哈爾賓調節委員會及び長春日支露委員を組織せられ長春貨許可をホルワット長官に電請して東淸鐵道貨車輸送に關する運動を開始したるに露國民意尊重の氣運と合致したる爲めか案外速に奏功し復活祭十四日より三日間に亙り東淸鐵道は普通祭日なれば積御を停止するも特に此の期間を利用し六百臺の貨車を三日間に集中し南部線の貨物を運轉せしめ其一回十三日に三百三十の廻送あり其餘の貨車にて南部線の穀類は一掃さる可し（長春特電）

○連絡貨車配給

東淸鐵道連絡貨物輸送の件は運動の結果十四日より三日間六百貨車の配給を受くる事となれり之復活祭の休みを利用するに在りと（長春特電）

○日郵新重役決定

日本郵船會社新重役候補者の人選に就きては數多の曲折を經たるも澁澤男中野氏等に於て極力奔走の結果遂に新に柳生一義氏を加へ郷誠之助井上準之助片岡直輝の四氏に決定せり（東京特電）

○出淵書記官

北京公使館一等書記官出淵勝治氏は十五日午前八時十分奉天發京城に向へり（奉天特電）

支那遍歷　中島生

九江途上

三月二十四日の陽光は鳳陽丸の甲板上に於て迎へ申候。朝餐を喫し畢る頃には九江に近づけり。江岸に打寄する浪の音高く、風甚だ强し。空色變に怪しく、濁水奔流の間に轉た物凄さを覺ゆ。九江には三時間餘り寄港して正午に出帆する由につき、空しく船中に留まるも勿體なければ、上陸して市中を見物致し候。日淸汽船碼頭より上りて、少しく步すれば南潯鐵路九江驛構內に入る。停車場は煉瓦建ての堂々たるものにして、米國式機關車はボギー客車を聯ねて將に南昌に向け發せむとす。此の鐵道は又江西鐵道とも稱し、我が日本帝國の資本を以て、本邦技師監督の下に敷設せらるゝ所にして、長江沿岸に於て、本邦人の關係せる唯一の鐵道たることは、特筆を要すべく候。親しく其の起點驛構內を踏みて、愉快禁じ能はざるものあり。九江は昔潯陽の地なり。西紀千八百六十二年天津條約により開港せられ、江西省の咽喉を扼するを以て、省內唯一の貿易港にして、福州、漢口と共に支那茶三大市場の一たり。人口約六萬、邦人は百名內外の由なり。市街は例の支那一流の雜駁を極め、到底閑散の客をして、漫步するに堪へざらしむ。江岸に租界ありて英國人關係の建物多し。領事館、臺灣銀行支店、日淸汽船出張所等が、主なる日本人關係の建物とす。市街の東南に方りて、相應に高き山巒ありて、白雲其の頂に搖曳せり。これ有名なる廬山にして、此山は高さ四千呎、宜昌より下流一帶に於ける最高峰たり。山中九峰ありて、香爐峯、五老峰最も其名著はる、白樂天が詩に歌へる香爐峰は何處ぞや。「青天削出金芙蓉」と彼の李太白が賦せる五老峰は、其の面目を望み得て眼前に在り。峰下には白鹿洞書院の跡あり、此度は行いて訪ふの機會なきを憾みとす。廬山の近くには陶淵明の居跡を以て有名なる柴桑里あり。又九江に近き邊に白樂天が琵琶行を以て、其名人口に膾炙せる潯陽江あり。楓葉荻花の候ならずとも春江花朝、絃聲切々の趣は時に遊子の思をして、古に馳らしむるものあらむ。市街を成べく詳しく見んと欲したれども、風强く且つは餘りの肩摩轂擊に、心思匆忙、大抵にして船に歸り申候。

筆者曰く、前回大冶の條に「桃花流水鱖魚肥」の句を李白の詠と記したるが、右は張志和の句につき茲に誤を正し候。

○德富監督平壤着

德富本社監督は十五日午後三時二十分平壤着お牧の茶屋に投宿せり（平壤特電）

○間島豆類好況

歐洲戰亂の好影響

其の筋最近の調査に依るに大正五年中に於ける間島地方の白豆及び豌豆の産額は白豆四千二百五十石にして其の輸出額は二萬八千五十石、豌豆は白豆五、四四九擔（一擔百斤）七五豌豆二、五五一擔一六、合計八、〇〇〇擔九一此の價額總計七萬千三百九十九圓餘を算せり、歐洲戰亂の間島地方に及ぼせる直間接の影響尠からざるも從來委靡振はざりし白豆及び豌豆が最近に於て漸く輸出販路を得たるが如きは其の顯著なるものとす而して同年は間島地方一般の農作不況なりとして一時悲觀されたる農民間の金融經濟界は之が輸出激增の爲め潤澤せられ寧ろ順調の好況を呈したるは爭ふ可からざる事實なり今後戰亂終熄後に於ても白豆及び豌豆にして其の販路を失ふことなくば此の豆類は間島に於ける輸出農作物として主要の地位を占むるに至る可く從て民度の低級なる移住鮮人農民の生活狀態に資する所尠少ならざる可しされば之等農作物播植に關しては充分なる研究と獎勵の價値あるものと認めらる但し現今間島に於ける既耕地及び可耕地二十五萬町步に對する白豆並に豌豆の栽培反別は僅々四千町步にも達せざるも其の反當り收量に在りては平年作七斗五升を數へ敢て他の農作物に比し遜色あるにあらざるを以て將來優秀なる品質を得且つ幾多の增收を見る可きことさして難事にあらざるならむ

○昨年京畿漁業

大正五年京畿道管內に於ける內鮮人漁業狀況を聞くに內地人管外より通漁者出漁船數百六十二隻乘組人員六百八十二人漁獲高合計七萬一千二百三十二圓而して朝鮮人にありては管外より通漁者出漁船數百八十三隻乘組人員六百四十九人漁獲高二萬五千三百六十圓管內在住者出漁船數七百十二隻乘組人員九千三百九十五人漁獲高二十二萬零七百六十四圓合計二十四萬六千百二十四圓なり而して其の主要漁場は仁川近海八尾島附近、漢江口江華島附近、德積島附近、德江、臨津江等にして使用漁具は鰆流網、鮟鱇網、鯧延繩、目張魚一本釣、鯖延網、鰊延網、鯛延網、鰻延網、鯧投網、投網、鰻延網、船曳網等也と

○京畿農具普及狀況

京畿道に於ける改良農具普及狀況は稻扱器摺臼唐箕萬石遂續機等著しく進步改良の域に近づき此等農具の數は本道全體にて稻扱器千六百六十七個（前年八千八百四十八）籾摺臼二千三十七（前年八百八十二）唐箕二千三十八（前年千二百八十四）萬石千二百九十三（前年百二十二）遂續機一萬五百四十三（前年六千四十九）なり之に由れば遂續機の如き前年に比し約四千五百個の增加を見たり

旅順戰跡より　韓相龍

大連より旅順到着、都督府の御厚意に依り、當時實戰參加者の案內にて戰跡を巡覽致候。二百三高地は旅順の死命を制する要地に御座候。當地占領の爲め三回の猛攻圍線より漸進し、其死傷者實に七千四百人の多きに達したる由に候。當地の占領は明治三十七年十二月五日にして、其占領後は露軍狼狽を極め、翌年一月一日遂に白旗を擧げ露軍提督ステッセル水師營に至り降伏致し候。多年虎視眈々東洋を一呑せんとせし露軍當日の光景如何。福善禍惡は天理照然にして帝國が東洋の覇者たるは一朝一夕偶然のことに非らずして、當時殉死者の靈魂は凜然たる忠魂碑を以て子孫をして愉快の感を深からしめ候何其由來を證明致し居る樣に思はれ候。東洋人としては當然當地を參觀すべき義務あり、且つ參觀せしむべき必要もあるかと存候。

旅順觀戰跡
露軍大勢壓東洋。重疊砲臺若里長。老鐵山空餘戰跡。行人垂淚立斜陽。

古戰場弔忠魂
風生渤海魚龍動。日落金山子規鳴。熱血忠魂無地形。傲然下馬向新塋。

四月一日旅順にて一筆

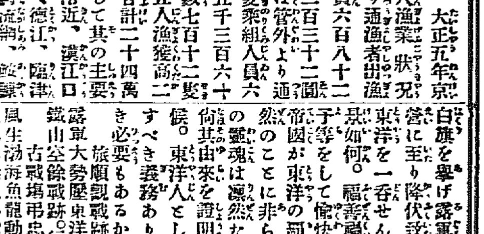
人事消息

▲曾井祐太郎氏（淺野鑛山技師）▲今村俊氏（同社員）十五日夜入京朝鮮ホテルへ
▲成瀬富兵中將 同上日の丸旅館へ
▲西本忍氏（咸興地方法院檢事長）十五日朝出京
▲中澤路太郎氏（久原社員）▲吉田秀一氏（同）▲吉田信次氏（同）▲岩崎五郎氏 十五日夜退京
▲若林第一郎氏（三菱東洋製鐵技師長）十四日夜退京

■南言北語■

對獨宣戰で大に男ッ振りを上げたウヰルソン大統領と何處迄も仇き役に立つ獨帝とを鳥渡比べて見るも面白い▲第一ウヰルソン君だつて政治をやるのにタクトを度外視する樣な人でない▲獨帝はこれに比してタクトが少しく缺けて居る▲而し獨帝だつて自信の强い事は今度の戰だつて其うだ▲自信の强いものに限つて其の行動も直線的で妙味がない▲ウヰルソン君の悠々迫らない寧ろ人をやきもきさせる程綏漫な丸みは獨帝には爪の垢程もない▲獨帝がドーリア風の建築ならウヰルソン君はアイオニア風の建築だ▲ウヰルソン君がアテネの建築ならば獨帝は正にスパルタの建築だ▲獨帝が講和提議を撥ね付けられて直に燒ツ腹で潜航艇無警告戰の宣言をしたのに對してウヰルソン君はじわりじわりとこらへて居て「米國は獨逸國民と戰爭するのではない獨逸の皇帝と戰爭するのだ」と宣言したのは其のやり方に非常な相違がある▲獨帝が獨探を使つて米國を引つ搔き廻さんとするに對し▲十數年間の經驗で在米獨逸系の性質をすつかり呑込み▲露國の革命と共に戰爭の間に强度の專政を加味して來た獨逸の政治に▲早晩內亂の一幕が演ぜらるべき運命が見ゑて來たと同時に▲今度の米國の壓迫が獨逸內亂の勃發を助成するだらう位の事はすつかり知つて居るウヰルソン君のやり方とは比べ者にならぬ▲獨帝も英佛露の强敵を手近く控へて聊か持て餘した上に斯う云ふ政治家を前に廻したから噬臍心細い事だらう▲獨逸が頻りに國など、單獨講和を焦つて居るのも最も千萬▲獨逸のみならず中央同盟國も堪るまい▲だがまだ今の處のみではウヰルソン君の手腕も何とも云へぬテ

時計貴金屬指輪眼鏡商

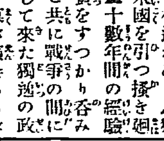


地方の御注文は代金引換にて送る
京城本町二丁目 京城發行所 三浦天龍堂 電話一〇〇二番 振替京城三〇四番

▲山縣五十雄 村上唯吉共著 富の道しるべ 價十五錢 郵税二錢 京城太平通 振替三〇〇番 京城日報社代理部

最新刊
書名 著者 價定
◎大正六年一月現在 職員錄 總督府編 五五
◎鐵筋混凝土之設計及施工法 小川敬次郎 四、五〇
◎英國研究 教育學術研究會 一、〇〇
◎死の蔭に 德富健次郎 一、八〇
◎金柑 學 近野 三、〇〇
◎草書新辭典 帝國書道研究會 一、二〇
◎採卵養鷄 長谷川幸成 七〇
◎ニワトリ 斷腸錄 榎本秋村 一、二〇
◎一家理想の主人 岡村猪之助共著 八〇
◎貧之物語 河上肇 九五
◎語 舟川孝之 一、二〇
◎禪のはらわた 菅原時保 八〇
◎野 佐藤紅綠 一、〇〇
◎小說 生別死別 波多野光甫 五〇
◎農村商事 實用文範 速見長 六〇
◎小說 伽花見車 嵯峨小波 一、〇〇
◎最新 英語商業書簡文 朝永秀八 六五
◎受驗必携 朝鮮六法要論 安達大壽計 四〇
◎同 朝鮮行政法規大意 正毅 各四〇
◎同 會話譯文速成 同 四〇
◎同 作文軌範 同 四〇
◎同 法律問答 岡田 上編 四〇
大阪屋號書店 京城本町一丁目 電話六六・一六六番 振替京城二五七三番

眼鏡製作
今般眼鏡製作工所開設仕り候に付ては從前よりも一層急速及價格低廉を以て御用命に應じ申す可候御引立の程願上候



米國製金張玉付 甲 二、五〇 乙 三、〇〇 丙 三、五〇
九金細ズル 一匁三分 六、五〇
九金新緣ナワ 一匁三分八 八、〇〇
十四金同 一匁三分 七、九〇
十八金同 一匁五分 八、六〇
二十金同 一匁八分 五、五〇
廿二金同 二匁 九、〇〇
十八金緣ナシ玉付 四、〇〇
銀緣 一圓卅錢以上二圓五十錢迄
赤銅緣 八十錢同二圓五十錢迄
赤金次 同 二圓同五圓迄
赤銅金穴 二圓五十錢六圓五十錢迄
鐵 ニッケル 明 二圓五十錢迄
硝石用 眼鏡各種

メガネ一ヽ五圓一圓より十錢まで
クリスタル玉一圓五十錢より三圓五十錢迄
サツ方より御注文の節は代金引替に
谷地直に御送付可候
京城本町一丁目（郵便局前）
中村メガネヤ 電話千百十七番 振替京城三四六番

寫眞 寫眞出張撮影 寫眞銅版、亞鉛凸版 迅速と丁寧とを以て最も廉價に調製 京城日報社寫眞製版部

胃病良藥 太田胃散
◎飲過ぎ食過ぎに妙なり
定價十錢廿錢卅錢五十錢一圓
本舖東京吳服町 太田信義
▲全國到る處の藥店に販賣す

仁川 白神洋行
鐵 鋼材 浪板、平板 針金、洋釘
ペイント、油類一切。コークス、セメント、耐火煉瓦、モルタル、スコップ、シャブル、帶革、ロープ、機械、工具、附屬品、其他
新田帶革總代理店

京日案內
普通一回前金五十錢 番外一回前金（二名一圓増）
▲申込は前日正午迄（但し日曜祭日は前日午後二時迄）
▲六回以上の御申込は特に割引す
▲御照會の節は返信料御添付の事

◎金銀細工職人二名入用 京城高木商店 968
◎店員至急入用 年十七八歲の者至急雇入希望者本人來談あれ 明治町二の四八 電一二八 瀨川中央堂 972
◎日本鷄卵 御注文每日產みたて屆 旭町二ノ三四 田上養鷄場 971
◎有給外交員數名募集す希望者は履歷書携帶本人來談あれ京城花園町二番地帝國圖書普及會朝鮮支部 970
◎新築貸家本町四ノ六七二階建二戶五間貸二〇六間貸一九建物會社 差配本町三ノ四六 電二一七二四 青木 973
◎寫眞門生入用十七八歲普通教育を受け市內に保證人を要す本人來談 京城武橋町菊田寫眞館 電話一八三 974
◎礦物定量分拆 太平町二丁目 電話長二三四四 朝鮮公論社左横小路 坂元分拆所 960
◎京城春川間貸切自働車 京城春川間每日午前八時卅分出發 南大門通一丁目 電話二一九番 廣橋自働車 主務 金正淵 775
◎はねつぎ うちみ くじき 一切の治療御依賴に應ず 明治町 柔術道場 746
魔法瓶 魔法瓶中瓶取替 京城本町一丁目 電話一三四番 高木旅行用具店 787
恩給 年金 最長期 低利 即時 不要確實融通 京城永樂町一丁目 商品陳列館前下角 江州屋 781
京城春川間 乘合自働車 片道四圓 每日午前八時 京城水標橋通り 電話二一三八番 京春自働車商會 支配人 松田壽男 761

日本一の櫻の名所たる大和吉野山の櫻花は今年は季候と共に例年より少し遅れ乍ら最早漸く見頃に入り二十[illegible]上更なしき大事なりとし地質氣候の關係に就き其れ〴〵專門家に乞ひて調査したけれども其原因が判らな[illegible]所長自ら數名の園員と共に登山し保勝會役員の案內により枯死せる櫻樹の調査に着手した結果吉水神社な[illegible]

△數萬本の白蟻發生し居るのみならず他の枯木よりも多數の白蟻[illegible]ろを恐れ此際大英斷を以て既に枯死せんとする櫻樹を片ッ端より伐倒し[illegible]を注入して枯死を防ぐる事に一決し多數の人夫を督して全山數十萬本の老樹若木を一々詳[illegible]

●工夫の慘死　[illegible]住鐵道工夫中[illegible]（三四）が十二日大邱驛を距る北方二里半の地點にて鐵道[illegible]出急報に接したる大邱署よりは警官及び警察醫直ちに現場に急行し檢視

うらゝか　（圖は日曜日の太平町通り）

●三十萬の避難客で

旅館は空き間が無い＝戰亂を脫れて南西歐露から＝莫斯科にて小田柳翠手記

露國列車の施設は長途旅行に適し七日十日の汽車にも些の疲勞をも覺らない一二三等通じて寢臺が設あつて△一人一床を専有する事を得る爲め起臥自在なばかりでなく一日少くとも五六箇所十分二十分の停車場があつて構內散步の便もある加之乘客中にはマンドリン、バイオリン等の如き樂を奏する者もあり或はシヤシキー（菲の一種）トランプ等を戰はして居る者もあり夜に入ば列車中の天狗連あちこちに打集ひ△歌舞音樂の合唱を爲し旅途の退屈を慰するやうな事はない又露國車中には偶には英語を解する者もあつて面白い露國の習慣風俗などを語り聞かせ吾等も亦我邦の現狀を說き日露の親善など云ふ柄にもない事を語りなどする事も多い從來露國の智識階級にては佛獨語が主として使用せられ居る由であるが歐洲戰亂後△英語を習得して居る者も少くない中には日本語を修めて居る者もあるとの事である三月九日午後十一時約三十四日間の延着を以て列車はモスコー市北部の驛ヤロスラウスキーのプラットフオームに車を停めた此の驛は北部露西亞及び西比利亞方面への發着驛とて乘降客も仲々多く驛內△頗る混雜を極めて居る

先づ電話でメトロポール、ナショナルなどの一流旅館に空間の有無を聞合せた處何れも滿員で恐らく二流三流にても所詮見付かるまいとの返事であつたから驛長の快諾を得て此夜は止むなく驛內待合室のスチームの側に△一夜の夢を結ぶ事とした同乘の旅客中若人と同樣宿無しで驛に假寢の連中も少くなかつた驛の內は恰もホテルの寢室の觀である一同淋しさを感じなかつた、翌朝日本領事館を訪れた處平田總領事は頃來不快の爲め臥床中との事にて石田、拔邊兩書記生と面會し△暫し歡談を交た末昨夜の始末を話した處兩氏は懇切に當市各方面の旅館に電話を以て交涉を始めた然るに一として滿員ならざるは無く交涉數時間の後漸くオテルユーロピアの一室を特に吾人の爲め開放する事に談判纏りやつと野宿を免れた其れも其筈△戰亂の爲め南西歐露から避難客が約三十萬餘も當市に入込み居りしとの事である宿の滿員も無理からぬ事と茲に始めて首肯せられた（三月十日）

本社主催　南北滿洲視察團

◇平壤を過て北へ〳〵　＝團欒たる一大家族＝

一百の紳士團を乘せたる列車の駛る黃海道の空は花曇りして窓外に續く麥畑には朗かなる春光に日章旗翻へれるを見る是れ地方巡視中なる◘長谷川總督歡迎の爲め揭揚せるものなり午後二時十五分列車沙里院に著けば驛頭に總督の特別列車あり總督は今し旅館宮本屋より驛に向ひつゝあるもの〻如く在鄉軍人分會旗驛前に鮮かなり三時二十一分列車は大同江の鐵橋を渡る◘悠々たる水流、遲々たる白帆、河畔楊柳の下に洗ふ女等婉然畫中の景なり驪て平壤に著けば齋藤警察署長、金商議副會頭、金參事を初め官民多數の歡迎ありて社旗に煙火に仲々の賑なり德富監督は同驛に下車し湧くが如き◘歡聲に送られて三時三十分平壤驛を發し五時過ぎ夕陽紅き清川江畔の平野を過ぐ列車の平壤を發したる後車中に於て阿部幹部長の挨拶あり終つて團員は麥酒の滿を引きつゝ◘談笑湧くが如く途中各驛より加はりたる二三名の團員と更に握手を交換し團欒たる一大家族は今や平安北道の春風を衝いて北へ〳〵と進みつゝあり（十五日午後七時三十分於郭山幹部員金谷發電）

▲平壤の歡迎送　滿洲視察團は十五日午後三時二十分平壤着官民多數の歡迎送熱誠を極む殊に商業會議所よりは煙火及び麥酒の寄贈ありたり（平壤特電）

●十年前の強盜捕縛さる

平南江東郡古邑面古城洞金麗混（三四）は今より十年程前數名の兇漢と徒黨を組み義賊と稱し銃器を携へ強盜を働きつゝ各地を荒し廻り明治四十一年九月十七日午後五時頃平壤鎭將察署より成川警察署に轉勤赴任の巡査千葉幸太郎夫妻が江東郡古邑面落山洞通行中を襲擊し遂に同巡査の妻を殺害し金品を奪取して逃走したる儘行衛不明となり居たるが其後黃海道平山郡文武面火臥洞に居住せる事を江東分遣所にて探知し本月二日難なく之を捕縛したりと因に同人の自白に依れば前記の巡査夫婦襲擊後興川郡に入り込み同年九月廿日の夜某鮮人方に押入り金品を強奪せんと脅迫中露兵に襲はれ今は之迄なりと火蓋を切つて頑強に抵抗を始めたるが同類二名射殺されたるに恐れて現場を逃走し其後連累者の大部分は捕縛せられて死刑に處せられたるも金麗混は巧に行衛を晦まし今日迄法網を脫れ居たるものなりしと

●數年間南鮮を荒した大賊

數年間に亙り慶尙南北兩道を荒し廻りたる七人組一團の強盜犯人慶北慶州郡河北面龍江里韓鎭字（四八）外六名が先頃郡山警察署の手に檢擧されたることは既報の通りなるが彼等は平素農業に從事して恰かも農民の如く裝ひ夜は一定の場所を指定して落合ひ暗號を以て種々の協議を遂げ二三名或は數名一團となりて近鄕の資產家を襲擊したるものにて大正元年九月五日夜慶北慶州郡西面道洞金漢坤方にて家人を縛して毆打負傷せしめたる上現金百四十六圓其他三品を強奪したるを手初めに外數箇所にて同樣兇暴を逞うし合計數百餘圓の金品を掠奪して遂に捕はれ豫て釜山地方法院檢事局に於て取調べの末何れも罪狀判明して此程同法院の公判に附せられたり

●內地人を襲ひし強盜團

全南長興郡長平面丑內里居住桑原太吉（四七）方に三月三日午前一時頃覆面したる鮮人強盜團乘込し携帶の棍棒を以て扉を破壞して亂入し就寢中なる太吉及び雇人金士旭（二八）の兩名を毆打したる上荒繩を以て兩名を縛り上げ士旭には治療一週間を要する創傷を負はせ現金二十四圓六十錢衣類雜品四十餘圓の物を強奪して逃走したり急報に依り長興憲兵分隊に於て犯人嚴探中此程長興郡長平面半山里李明浩（三三）相隣郡松石面非時里金炳偷（三乙）の兩名を逮捕したるが外一名は未だ逮捕するに至らず嚴重搜索中なりと

●賭博から脅迫

全北金堤郡萬頃面萬頃里居住元萬頃公立普通學校長たりし林內文四郎（二六）は客年一月十一日正午頃同郡火浦里南斑鄭錫弼方の客室にて同人及び山居住南京云外一名と共に賭博を爲し嚢中無一文となる迄綺麗に捲れたるが口惜しさに鄭錫弼の三男鄭敦基（二四）が元文四郎が校長たりし時の生徒にて師弟の關係あるを幸ひ同人に依賴し借用證書を入れて同人より二回に現金一百七十圓を借り受け其後鄭敦基に對し借用金の百七十圓は汝の父と賭博し全部を奪ひ取られたれば自分は汝の父を告訴せんと思ひたるも汝の父は其地に於ける名望家なれば刑罰に處するも忍びざるよりし此際一百七十圓の借用證書を自分に返戾し該金全部の債權を消滅すれば告訴を中止すると云ふ意味の下に被害者たる鄭敦基を恐喝し遂に該金一百七十圓を詐取したること此程金堤警察署の探知する處となり文四郎は去る九日午前居宅にて金堤署の手に捕へられ目下取調べ中なりと

●劇藥自殺を企つ

京城嘉會洞百八十六勞働金明錫（三三）は十四日午後六時頃三清洞の山中に到り劇藥硝酸を仰ぎて自殺を企て自宅に歸りて苦悶中を家人が發見し鍾路署より係官警察醫出張檢視せり

●毆り殺す

全南濟州島旌義面新方里吳南彦（三八）は四月八日酒の上より同所の吳南白と口論を始め遂には挌闘を演じて南白を毆り殺したる騷ぎに濟州署より警官出張直ちに犯人を逮捕目下取調中なりと

◇鑑札と手數料

府稅務課にては從來自轉車畜犬等の鑑札紛失等に由る再交付は總て手數料を徵せざりしが今回府條例を改正し再交付の際は二十錢宛の手數料を徵收する事に議成り目下總督府の認可を受くべく手續中なり因に該案は認可次第直ちに實施せらるべきに付自轉車畜犬等に鑑札無き向は此際新條例の實施以前に交付を受くるを得策とすべし

●商船臺東丸の火災

乘客は無事＝損害夥だしき見込

大阪商船天津航路臺東丸（千九百四噸）は去る十二日午後門司發天津に向け航行の途中第一番倉庫より發火し目下芝罘に避難消火中なるが人命には何等の異狀無き旨十五日午後門司支店に入電ありたり門司よりの積荷はガラス、ビール、麵粉、酒粉等四十五噸なるが發火箇所不明なるを以て原因は想像するを得ず損害は可なり大なる可き見込なりと（門司特電）

●黃海道の山火事

黃海道載寧郡上柳面葛山里神宋山より四月四日午後四時過ぎ發火したるを以て憲兵は里民五十餘名を指揮して消防に努めしも同面新院里小林長藏の植込みある二三年生なる櫻及び其他の雜木林に延燒し約六十坪の面積を燒き拂ひ同五時二十分鎭火せり損害約四百五十圓原因は附近の畑にて野仕事中の農夫が棄てたる煙草の吸殼より發火したるものなりと

●十數頭の豺軍と挌闘す

咸南德源郡豐上面東山里に於て十三日午前三時三十分頃同所張仁根（三五）が豚の悲鳴に目を醒し馳せ出し見れば十數頭のヌクテの一群現はれ來り豚小屋を取り卷き今にも飛び懸からんとする始末に有り合せの棍棒を持つてヌクテの群中へ飛び込み四方八方に擲り廻したるが同人は數頭のヌクテより三四箇所の咬傷を受けたるも遂に一頭を撲殺したるのみにて他は全部逃走したりと

●熊を燻し殺す

平北江界郡化原面英獐洞尹泰善外二名が三月二十九日附近の山中に薪採りに從事中一個の岩窟の中に熊一頭を發見したるより直ちに芝草を以て燻し立て遂に之を窒息したり又鐵山郡餘閑面元世平洞方敬正は豫て山中に設けありし罠に猪一頭掛り居るを二十八日發見したり

●帝大のボート競爭

十四日東京帝國大學の短艇競爭は本年も亦醫科優勝を占め一艇身半の差にて法科之に次ぎ工科は更らに一艇身遲れたり（東京特電）

●店員の春

金物組合運動會

京城金物商組合では十五日の午前十時から龍山練兵場の一角に店員慰勞のため組合の春季運動會を催した府內各金物商の店員約百六十名參集し來賓宮地師團副官の靑年子弟を激勵する精神講話があり、之が終るとユニホームのまゝ練兵場の春草の上に坐り込んで折詰辨當を開き一時半から更に角力徒步競走提灯競走等があつて無事散會したのは三時半であつた

えんげい

◘新三郎開演　今樣能樂祭京舍泉新三郎一座は十四日夜浪花節に乘込みたるが愈々十六日より開演すべくその初日の番組左の如し△高砂（泉松代、佐藤四郎、大村榮治、小林東平、多田菅次郎、菱田龍三）△羽衣（泉松代、喜多村初子、大村榮治、小林東平、多田菅次郎、菱田龍三）△安宅（泉濟、泉松代、大村榮治、菱田龍三）△小鍛冶（泉濟、佐藤四郎、大村榮治、東平、多田菅次郎、菱田龍三）△狂言△昆布柿（泉新三郎）△不見不聞（泉新三郎）

◘黃金館　十四日より花々しく開演したるが引つゞき大入滿員にて大阪より特に來れる辯士の櫻田半睡は以前黃金館に出勤せし事ある由にて熱心に勤め居れり

◘浪花館　女浪花節吉田奈良丸一行にて每夜大入九分を持しつゝあり

花と胃

花を見て一年の憂を忘るべしである。花を見て樂めば、竹皮包の握飯にも滋養がある。滋養は、牛肉や鷄卵に限りません。學者の說には、食慾は、身體の神經の作用によるので、美味を見ると口中に唾液が湧き、心配のある時は食が進まぬのが其證據です。心愉快なれば消化も早く、自然に身體も健康になります。併、酒なくて何の己が櫻かなと、餘り飲み過、喰ひ過ては、二日醉、胸滯、或は胃腸を害します。其場合には、陸海軍醫の合議製藥評判の『胃活』を直ぐ御用ひあれ

胃病良藥　胃活　Ikatsu

溜飲、胃弱、慢性胃弱、胃加答兒、胃痛、胃擴張、食慾不進、胸痞、宿醉、惡心嘔吐、呑酸嘈囃、腹滿、食傷、子供乳吐等に無二の効有　陸海軍五大醫合議製劑

注意
（一）藥は必ず思ひ立たる時買ひ給へ！
（二）藥は成可高き物を買ひ給へ！
（三）藥は病の輕き間に服用し給へ！

胃活（壹圓、六拾五錢、四拾五錢、貳拾五錢、拾錢）
胃活錠（貳圓、壹圓、五拾錢、廿錢）

●胃活錠は攜帶に便利なり
●全國到る所及海外要處の各藥店にあり

本舖　東京日本橋區本銀町　山田安民藥房
發賣元　大阪東區南久寶寺町　山田安民藥房

お花見に＝ゼヒお携帶遊ばせ!!
香晶（こうしよう）　結晶香水
定價　一個入金十五錢　三個入金四十五錢
各地藥店小間物店にあり

洋傘　肩掛　ショール
好期節來れり一刻も早く御買ひ求めを
京城本町一丁目　東京　塚谷出張店　電話一三六番

鑛山用測量諸器械　京城本町　シンサキ

ルエチン

梅毒有無診斷液
ロツクフエラー研究所病理部長醫學博士野口英世氏發見

梅毒は醫師の充分なる治療を受くれば完全に全治す、治療せざれば幾十年にても潛伏して身體の衰弱せる時に腦神經、內臟眼球、骨等總ての臟器に種々の病症となりて現るゝものなり
其外部へ現れしものは治療に便なれども潛伏、遺傳、其他內臟に病勢の進みしものは外觀上診斷困難なる爲め適當なる時期を失し恐るべき結果を見る事あり、されば其原因の新古乃至は遺傳、潛伏の何れを問はず梅毒の疑を有する者は先づ醫師に就てルエチンの注射を試みられよ其有無直に判明して疑問は迅に解決すべし
本品は從來唯一の梅毒診斷法たりしワツセルマン氏の反應より遙に銳敏確實且つ簡易なる注射を以て殆ど百%に陽性を現す理想的梅毒診斷液なり
ルエチンは內科、外科、小兒科、皮膚科、眼科產婦人科、耳鼻咽喉科等凡ての專門各科に利用すべきものなり

醫家及藥業家諸君に急告
弊社今般細菌部を新設前記ルエチン及各種ワクシンを發賣せると共に傳染病研究所の血清類を特約販賣す
國產ルエチンは野口博士の下に研究せる赤津ドクトル擔任ロツクフエラー研究所の特許を得て製造す
國產ワクシンは英國ライト博士の下にて多年研究を積みたる阪上ドクトル擔任して十餘種を製出
最新鮮有效なるものを供給す
說明書あり申込第次送呈す
東京京橋區南傳馬町三　星製藥株式會社細菌部　電話京橋一七八五　振替東京二〇五三三

怒濤の月

小林蹴月作　武内桂舟畫

百三十六　苦肉と苦肉『廿七』の一

『お袖さん、お前は近頃妙に心配事でもあるやうな氣色に見受けられるが、上野の彼岸がもうちらほら咲き出したと云ふから、花見にでも出掛けて見やうかの。』

庭園内の櫻樹の下に臨時の花見台をしつらはせて、其處へ下検分旁々若流し臨下駄の儘に出て來られた直則男爵は、茜を帯び初めた櫻の蕾と珍らしくも今日女優髷の若粧りに身繕ひを改めた袖子新夫人の心配らしい顔とを見比べるやうに爲ながら、不圖思ひ出したやうにこんな事を云はれた。

『いゑ、別に心配事を申すやうな事も……。』と、袖子は、稍羞かんだやうな比較的陰氣な笑ひを含んで、

『御前、幸ひ四邊に誰も居りませんから、申しますけれども、妾の事をあの……お袖さん〳〵とお呼び遊ばすのは、もうお止め遊ばして下さいまし。』

『は、は、は、これは又思ひ掛けない所で抗議を申込まれたもんぢやの。まだ公式の手續を經ん內は、乃公ちやとて豈夫に、お前の事をば、奥とも袖子とも呼び捨てに爲る譯には行かんぢや。それに何と言ふても、お前は一旦桑原夫人と成つとつた人間であつて見りや、少しは目下の蟹にも憚りを云ふものがあるでの。』

『そりや或は然うかも存じませんけれども、妾の身にも成て頂きたう御座いますわ御前、僅かのやうでも既う小半月を過ぎとりますのに……今以て御前は、お客分ともお婢とも付かぬやうな餘所々々しいお待遇ばかり遊ばしてお在なんで御座いますもの。御前立ち入つた事を申すやうですけれども、御前には矢張淨玄寺とやら申す此の坂下のお寺の境内に咲き誇つて居ります若木の花の方がお氣に召して被在るんで御座いませう。』と、袖子は、怨むやうな勃如とした眼付で、男爵の顔を覗くやうに睨んだ。

男爵は、乙う絡みをるわいと、腹では幾分たぢろぎの氣味がないでもなかつたが、左あらぬ態で、支那焼の腰掛に尻を据ゑつゝ、

『お前、何やら分らん事を言ひをるの。乃公が折々淨玄寺へ出掛けて行くのは、彼りや住職の老僧と圍碁の聞ひに行くので、別に變つた事も何もありは爲んのぢや。疑ふなら今夜にでも一緒に行つて見たが宜いぢやて。』

『ほ、ほ、ほ、左様で御座いますか。ではまあ、それはそれと致して置きますが、御前、妾とのお約束は、何時實行遊ばして下さいますんで御座いませう。何時ぞや、向島の八百松でお目に觸りました時には、明日にでも表向の男爵夫人に据ゑてやるやうなお語が御座いましたが、彼のお語はもうお忘れ遊ばしたんで御座いませうね。』

所謂前身が前身だけに、袖子の切込方はなか〳〵鋭い。

『いや、忘れは爲んよ。忘れは爲んけれどのお前、平民や士族の身分と違うて、華族と云ふものは、婚姻の手續きがなか〳〵難しいもんぢやからの。然し、お前が、然う物事を不安に思ふとるなら、今日からでも乃公は『お袖さん』など、云ふ他人行儀の語を廢して、奥と呼び捨てに爲ませう。それから執事の黒川を始め、書生や女中どもにも、能く命令を爲して、奥様の扱ひに爲すから、それで承知が爲て貰ひたいもんぢやの。』

『默で御座いますわ、御前。形式上の奥様なら妾、無理に改らして頂きたか御座いませんの。御前のお心から妾を妻と思召して下さるお考へがないのならば……。』

袖子は、又しても搦るやうな縺つたやう調子で、男爵の左りの膚をば揺ぶるやうに眈々ッたのである。

『勿論、乃公は心からお前を思へばこそ、斯うして既に同棲までして居るんぢやないか。近い内には晴度公然の手續きも爲やうし、お前を男爵家の新夫人として、同族間に披露も爲る確定で居るんぢやから、必ず心配するには及ばんよ。』

『御前、必すお忘ればかしては御座いますまいねッ？』

『は、は、は、そりやお前、餘りに辞過ぎると云ふもんぢやよ。まあ、ビーヤでも取寄せて、此處で一杯飲まうと思ふから、お前面倒でも誰かを呼んで呉れんか。』

『ほ、ほ、それも結構では御座いますけれども、御前、彼の倉橋さんのお話は、什う遊ばすお了簡なんで御座います。』

『なに、倉橋の話とは……。』

男爵は、故意らしくも腕を組み直して、頓みには腑に落ちかねたやうな顔付。

名刺　京城　太平堂　電話二七二二番　振京二三六七番

業務擴張之爲左記へ移轉
ホワイトシャツ　カラー、カフス　は當店製に限る
安くて強くて着心地よい武士と御婦人シャツ新柄多數取揃え申候
製造元 販賣　東屋シャツ店　京城本町二丁目九八（鐘屋前へ）

氣候の變り目に　人蔘キヤラメルを　御愛用あれ

米國の大戰と四月

文明國の米國も中々御幣を擔ぐ者が多い爲に米獨開戰となるや四月は險呑だといつて戰々兢々たる者が多かつた今其理由を穿鑿すると革命戰爭は千七百七十五年の四月十九日に始まり墨西哥との戰爭は千八百四十六年の四月二十四日ブラック、ホーク、インデアンとの大戰も千八百三十一年の四月二十一日南北戰爭は千八百六十一年四月十二日又米西戰爭は千九百九十八年の四月二十日に始まつてある米國の大戰は皆四月に始まつたので今度の對獨交戰に對しても御幣を出した譯だが其開戰も亦四月だつたから餘程四月に縁の多い國だ

新刊紹介

△朝鮮彙報（四月號）　二十五錢　朝鮮總督府
△[illegible]
△刀劍と歴史（四月號）　二十錢　[illegible]
△婦人週報（十七ノ十四）　四錢　[illegible]
△朝鮮公論（四月號）　二十五錢　[illegible]
△勞働及産業（四月號）　十五錢　[illegible]
△生活の力（六ノ十）　一錢　[illegible]
△帝國新報新誌（六ノ四）　六錢　[illegible]
△理財評論（四月號）　二十五錢　[illegible]
△殖民評論（[illegible]）　十五錢　[illegible]
△今村（四月號）　[illegible]
△一大帝國（臨時增刊）　[illegible]
△美術及工藝（四月號）　三十錢　[illegible]
△拓殖新報（四月號）　二十五錢　[illegible]
△子供と科學（四月號）　五錢　東京市外中野
△人格と幸福（四月號）　六錢　[illegible]
△中學英語講義錄（創刊號）　十五錢　東京[illegible]
△同上（四月號）　十五錢　東京[illegible]
△地方行政（四月號）　六錢　東京本郷[illegible]
△第三帝國（四月號）　二十錢　東京牛込[illegible]
△東洋新報（四月號）　二十錢　東京牛込[illegible]
△石油時報（四月號）　十五錢　東京麻布[illegible]
△萬朝タイムス（四月號）　二十五錢　東京京橋[illegible]
△植民世界（四月號）　二十錢　東京牛込東五軒町五四　其社
△正則中學講義錄（四學期の四）　[illegible]　大日本國民中學會
△新國民（四月號）　十五錢　東京神田駿河臺[illegible]
△保險新聞（七ノ六）　九錢　東京神田北神保町八　其社
△流行（四月號）　十五錢　東京日本橋通一ノ八　白木屋吳服店
△臺灣教育（四月號）　二十錢　臺灣總督府民政部[illegible]
△極東時報（二一）　十八錢　東京京橋築地明石町三二　其社
△英語青年（三七ノ一）　十二錢　東京小石川[illegible]
△大阪銀行通信錄（三月號）　大阪北區中之島　大阪銀行集會所
△自由評論（四月號）　十二錢　東京赤坂町七の一三　其社
△東亞之光（四ノ號）　東京小石川原町七八　東亞協會
△日本幼年（五月號）　十二錢　東京京橋[illegible]　東京社
△習字と作文（四月號）　五錢　東京市外巣鴨一八六二　其社
△國民科學（四月號）　十八錢　東京牛込市谷[illegible]
△工業生活（四月號）　十二錢　東京小石川[illegible]
△食物の養生（四月號）　十三錢　東京牛込[illegible]
△住宅（四月號）　五錢　東京芝[illegible]
△日本之關門（四月號）　十五錢　下關東南部[illegible]

有望なる東蒙

は大旅行に適せざる各種の難點ある者なるも驚り錦西縣内の大窯溝及び[illegible]

間に合併的調査進行しつゝありて其炭量の豊富、炭質の優良、材料の供[illegible]

府阜新縣は錐を距る東方約八支里の地にあり炭田附近は緩傾斜の丘陵をな[illegible]

に其の上を厚さ五尺乃至三十尺の沖積層を以て被へり直接斜坑に就て調[illegible]

尺の處に在りて約五十尺の厚さを有し第一層同様の夾岩層三四枚あり此[illegible]

今炭層間殆と十支里幅も亦三支里に及ぶ

◇延長三千間[illegible]

も猶一億噸を産出し得べし石炭は脂理に富み破目には黄鐵鑛を夾在す且[illegible]

（百分中揮發分二二、九〇固定炭素四八二四灰分三、九〇硫黄一、八七灰分性状一黄灰色、黏炭性状一粘結状、發熱量七〇四〇カロリー[illegible]

高知市堺町　山本輝美氏愛息

五大博士が一等よい婦人薬は　命の母　と御證明

津々浦々での幾多實驗者が子寶を擧げて活きた證據

此二ツが本劑の誇りです

子宮要藥　命の母　東京・京城

藥價　試用十錢　二日分二十五錢　七日分八十錢　二週分一圓五十錢　五週分三圓

◎血の道◎卵巣炎◎白帶下◎赤帶下◎月經不順◎子宮出血◎子宮痙攣◎輸卵管炎◎子宮內膜炎◎惡阻◎產前、產後、頭痛

ワゾカ一滴百日薫る百花の精の元素香水

今東京で大流行のゲンソ香水一丁先でも薫りで知れる元素香水つけた人とは一般の定評なり全國の藥店小間物化粧品店に販賣す近所に品切の時は直接本舖へ郵便切手代用御送附あれば送品す送料内地八錢海外廿錢ゲンソ液元素香水本舖東京神田和泉橋[illegible]

小瓶　中瓶　大瓶　特大瓶

[illegible]

かぜ　ねつ　最良藥

三大特長　三、安價で卽効の醫藥　二、副作用なし　三、服用に容易し

商標に注意　蛇印　アンチピリン丸

本舖　大阪丹平商會　[illegible]　全國各藥店

男の生殖器病

生殖器發育不完全で包莖、陰萎、早漏、遺精、夢精、勃起不全、交接不快、快感減少、腦神經衰弱手淫及過房等による諸症の人は自宅で簡單秘密に新案特許眞空療法器を使用する時は一回毎に効力現はれ豫想外の偉効に驚くべく知名博士も其實効を證明し實驗諸氏の賞讃湧くが如しハガキで申込あれば圖入說明書を無代密送す來所者には醫院部にて懇切說明す　本器は博士數名の効能卓絕なる證明を有す

東京　眞空療法研究所　東京神田かぢ町五　電話神田七二二番

昔も　今も　効能で賣れる　ひえとせり

逆上を引下げ便通をよくし黴毒其他諸毒を下す

大日本大阪高津　電話七二九　振替大阪九七三　本舖　伊藤長兵衛

内科　小兒科　入院隨意　京城日出小學校前　多々見醫院　電話九四〇番

金露　攝津灘　大塚釀造所吟製　發賣元　京城本町二丁目　前田酒店　電話一三七番　振替口座四二五番

内科　胃腸病　診察夜九時迄　京城本町一丁目　石川醫院　電話一二七九二九番

尼崎汽船仁川出帆
群山、木浦、釜山、下關、神戸行
○大有丸　四月十七日午後四時出帆
○秀吉丸　四月廿三日午後四時出帆
○君代丸　四月廿九日午後四時出帆
○神代丸　四月十六日後四時出帆
仁川港町二丁目　電話五〇九番　高杉回漕部

日本郵船仁川出帆
○大連行、太沽（天津）行
相模丸　四月廿一日正午出帆
諸砂丸　五月二日正午出帆
三河丸　五月十二日正午出帆
仁川港町一丁目　組堀回漕部

金泉醴泉間自動車發着時間
[illegible]
金泉織原自動車支部

大邱浦項間自動車發時間
[illegible]
大塚農場自動車所　大邱出張部　電話一一七番

汽船釜山出帆廣告
門司、神戸、大阪行
○和歌浦丸　四月廿六日　後五時出帆
○立神丸　四月廿五日　後五時出帆
元山、清津、浦鹽行
○和歌浦丸　四月廿五日　後十時出帆
○立神丸　四月　日　後四時出帆
元山、西湖、新浦、城津、清津行
○第三琴平丸　四月　日　後六時出帆
門司、宇品、神戸、大阪行
○第三元平丸　四月　日　後六時出帆
佐須奈、厳原、芝根、博多行
○天晃丸　毎月一日九日十四日廿一日廿六日　午後十時出帆
釜山港[illegible]　大池回漕部

大阪商船仁川出帆
[illegible]
◎群山、木浦、釜山、下關、神戸、大阪行
×信濃川丸　四月廿一日
×汕頭丸　四月廿四日　午後五時出帆
◎木浦、門司、神戸、大阪行
天草丸　四月廿三日　午後三時出帆
◎木浦、釜山、長崎行
福州丸　四月十六日　午後二時出帆
×安東丸　五月二十日　午後二時出帆
×安東丸　五月　日　午後二時出帆
◎木浦、釜山、嚴原、長崎行
濟州丸　四月　日　午後二時出帆
◎群山、釜山、横濱行
×濟州丸　五月九日　午後二時出帆
×大連丸　四月廿六日　正午出帆
◎大連直航
×安東丸　四月廿七日
◎西湖津、新浦、城津、清津行
宮島丸　四月廿九日　午後十二時出帆
◎清津行（元山出帆）
安平丸　四月廿三日　午後十二時出帆
◎上海、北陸、打狗行（大連出帆）
湖北丸　四月
基隆丸　五月二日　午後四時出帆
御注意　[illegible]
切符發賣所　大阪商船會社仁川支店　電話五八番
切符發賣所　內國通運會社京城支店　電話七〇八番
切符發賣所　仁川京城通り　開豊旅館　電話二六一番

阿波共同汽船仁川出帆
伏見丸
○之罘、大連行　四月十六日午後入港　四月十四日正午出帆
阿波共同汽船株式會社
仁川代理店　本町四丁目（電話一七三番）　野口商會

朝鮮郵船出帆
○江原丸　四月廿二日
○京畿丸　四月十九日
○黄海丸　四月廿九日
○咸鏡丸　門司より釜山各港寄港雄基間航路　釜山發
○穩城丸　四月　日
○昌平丸　四月　日
○鏡城丸　四月廿三日　元山發
○昌平丸　元山より各港經由雄基行　四月　日　元山發
○盛德丸　甘浦、九龍里、浦項各港寄港　四月十六日　釜山發
○江陵丸　○襄陽丸　長生浦方魚津寄港　毎日　浦項發
○三浦丸　長承浦、巨文島、濟州　四月　日　釜山發
○海州丸　○巨濟丸　各港經由蔚水行（二日目一回仁川行）　毎日　釜山發
○平壤丸　城津浦沖[illegible]　四月　日　元山發
○順天丸　各港經由麗水行　二日目毎ニ　木浦發
○慶興丸　各港經由濟州島行西廻　四月十七日　木浦發
○慶興丸　南多島海列島行月三回　四月　日　木浦發
○公州丸　各港經由濟州島行東廻　四月　日　木浦發
○江原丸　芝罘、大連、安東縣行　四月　日　仁川發
○鹿水丸　○晋州丸　各港經由木浦行　四月十八日　仁川發
○宗信丸　海州他各港經由鎭南浦行　四月十六日　仁川發
○全州丸　○南陽丸　江華島、椿島、海州行　毎日午前　仁川發
本社　電話長一九五二番・二三二番
京城取次店　松原運送店（電話七〇番）
元山代理店　南大門（電話二六八、二〇一七）河村運送店
仁川代理店　幸町（電話二四七番）田口回漕部